



教科書ぴったりにトレーニング

〈東京書籍版・中学社会地理〉

この解答集は取り外してお使いください。



解答集



第1編 世界と日本の姿

第1章 世界の姿

p.6

びたトレ1

- 1 ①3 ②7 ③太平 ④インド
⑤ユーラシア ⑥北アメリカ
⑦オーストラリア ⑧南極
⑨ヨーロッパ ⑩アジア ⑪オセアニア

p.7

びたトレ2

- 1 (1)①3 ②7 ③太平 ④インド
(2)ユーラシア大陸
(3)オーストラリア大陸
(4)Aアジア州 Bオセアニア州

書きトレ! (例) 太平洋は、ユーラシア大陸、オーストラリア大陸、北アメリカ大陸、南アメリカ大陸、南極大陸に囲まれている。

考え方

- 1 (1)地球表面のうち海洋は約7割、陸地は約3割である。海洋のうち最も広いのは太平洋である。
(2)六大陸のうち最も面積が大きいのは、ユーラシア大陸、最も面積が小さいのはオーストラリア大陸である。
(3)オーストラリア大陸に属している国はオーストラリアだけである。他の大陸にはすべて複数の国が属している。
(4)Aのアジア州とヨーロッパ州とは、ロシア連邦のウラル山脈^{へだ}で隔てられる。

書きトレ! 太平洋に面していない大陸は、アフリカ大陸のみである。アフリカ大陸以外の大陸名が書かれていれば正解である。同様に考えれば、インド洋は北アメリカ大陸と南アメリカ大陸以外の大陸に囲まれており、大西洋は、オーストラリア大陸以外の大陸に囲まれていることが分かる。

p.8

びたトレ1

- 2 ①国旗 ②川 ③経線 ④海
⑤ロシア連邦(ロシア) ⑥45

⑦バチカン市国 ⑧61 ⑨76億

⑩中華人民共和国(中国) ⑪人口密度

p.9

びたトレ2

- 1 (1)イ (2)C
(3)B
(4)人口密度
(5)ウ

△ミスに注意

2種類の国境

山脈や川、海などを利用

緯線、経線などを利用

- (6)Aカナダ Bロシア連邦(ロシア) C日本
Dオーストラリア
E中華人民共和国(中国)

書きトレ! (例) 日本は、国の全てが海に囲まれ、他の国と陸地で接していない海洋国である。

考え方

- 1 (1)Aはカナダである。カナダはアメリカ合衆国と国境を接しており、西は西経141度の経線、南は北緯49度の緯線が国境の一部となっている。
(2)Dのオーストラリアは海に囲まれているが、海洋国(島国)ではなく大陸である。海洋国には、日本のほかにアフリカ州のマダガスカル、北アメリカ州のキューバ、オセアニア州のニュージーランドなどがある。
(3)Bはロシア連邦で、世界最大の面積である。
(4)1kmあたりの人口を人口密度という。人口密度を見れば、人口の密集度が分かる。
(5)面積が9600km²で、1km²あたりに149人いるため、総人口は(9600000×149=1430400000)で約1430000(千人)となる。

書きトレ! 海洋国とは、国の全てが海に囲まれ、他の国と陸地で接していない国をいう。「海に囲まれている」「陸地で接していない」ことが書かれていれば正解。

p.10

びたトレ1

- 3 ①赤道 ②90 ③北半球 ④南半球
⑤緯線^{いせん} ⑥本初子午線^{しごせん} ⑦経線
4 ⑧全体 ⑨直角 ⑩面積 ⑪方位

- ① (1)赤道
(2)南緯30度
(3)本初子午線
(4)西経45度

- ② (1)アフリカ大陸
(2)東
(3)①北西 ②約10000km

書きトレ! (例)緯線と経線が直角に交わった地図で、高緯度*いど*にいくほど面積が大きく示される。

△ミスに注意

緯線と経線

緯線	同じ緯度を結んだ線。 (赤道と平行)
経線	北極点と南極点を結んだ線。 (赤道と直角)

考え方

- ① (1)緯度0度は赤道である。赤道に近い地域を低緯度、赤道から遠く北極点や南極点に近い地域を高緯度という。
(2)Bは赤道より南に位置するため南緯となる。
(3)Cはイギリスのロンドンを通過する経線で、経度0度を示す本初子午線である。
(4)Dは本初子午線よりも西に位置するため西経である。
- ② (1)中心からの距離と方位が正しい地図は、中心からはなれるほど陸地の形がゆがむ。
(2)地図の中心である東京からの方位が正しく表されている。プエノスアイレスは右にあるため東となる。
(3)地図の中心である東京から調べる都市への直線が最短距離となる。ローマは北西の方向で、約1万kmとなる。

書きトレ! この地図は緯線と経線が直角に交わっており、赤道からはなれるほど、陸地の面積が大きくなる。2地点を結んだ直線が常に緯線と同じ角度を示すため、航海に利用される。

- ① (1)イ、ウ
(2)①チリ ②ロシア ③バチカン市国
④オーストラリア
(3)海洋国
(4)日本
- ② (1)①ア ②ウ ③エ ④イ
(2)本初子午線
(3)D

- ③ (1)①イ ②ア ③ウ ④イ

(2)記号ウ

説明(例)東京から北東へ、約10000kmはなれた場所にある。

- (3)(例)球形である地球表面を平面に表すことができないため。
(4)①○ ②× ③○ ④○

考え方

- ① (1)国境には大きく2つの種類があり、緯線や経線を利用した直線の国境と、山脈や川、海などの自然の地形を利用した国境である。
(2)①南アメリカ州の太平洋沿岸に南北に細長く位置する国でチリ。
②ヨーロッパ州とアジア州にまたがる大国はロシア。
③世界最小の面積の国はバチカン市国で、イタリアのローマ市内にある。
④オーストラリア大陸にある唯一の国はオーストラリアである。
(3)まわりを海で囲まれて、他の国と陸地で接していない国を海洋国(島国)という。
(4)人口密度とは、人口の密集度を示す指標で、1km²あたりの人口である。人口密度は〈人口÷面積〉で求める。日本の人口密度は、〈126265000÷378000=334.0(人/km²)〉。アメリカは〈329065000÷9834000=33.5(人/km²)〉。よって、日本の人口密度はアメリカの約10倍となることが分かる。
- ② (1)赤道より北は北半球で「北緯」、南は南半球で「南緯」。イギリスのロンドンを通る本初子午線よりも東は東半球で「東経」、西は西半球で「西経」となる。
(2)経度の基準となる0度の経線で、イギリスのロンドンを通る本初子午線である。
(3)東京は北緯36度、東経140度に位置する。地球上で反対に位置するのは、南緯36度、西経40度なので、地図上ではDの位置となる。
- ③ (1)Aは、緯線と経線が直角に交わった地図で、2地点を結ぶ直線は、常に経線に対して同じ角度になる。
イは、面積が正しい地図で、各国の大きさの目安を比較できる。
ウは中心からの距離と方位が正しい地図で、地図の中心から各地への直線が最短距離を表す。

- (2)ウの地図を使う。地図の中心にある東京から見てシカゴは北東にあり、距離は約10000kmはなれていることが読み取れる。
- (3)球の表面を平面に描くことはできないため、さまざまな方法で地図が作られている。それぞれの地図には長所と短所があるため、用途によって地図を選ぶ必要がある。
- (4)地球儀は方位は正しく示される。

単元のココがポイント!

緯度と経度の意味を理解して、使えるようになろう!
 緯度…赤道から南北にどれだけはなれているかを表す。
 経度…本初子午線から東西にどれだけはなれているかを表す。

第2章 日本の姿

p.14

びたトレ1

- 1 ①東経 ②北緯 ③韓国 ④東 ⑤太平洋
 ⑥海洋国
- 2 ⑦標準時子午線 ⑧135 ⑨時差 ⑩15

p.15

びたトレ2

- 1 (1)ローマ・ワシントンD.C. (2)アデレード
- 2 (1)6時間
 (2)4月12日午前2時
 (3)12月31日午前10時

書きトレ! (例) 日本は、ユーラシア大陸の東、太平洋の北西部に位置する海洋国である。

考え方

- 1 (1)日本の範囲を東西(左右)に見ていけば、ローマとワシントンが同じ緯度の都市だと分かる。
 (2)日本の範囲を南北(上下)に見ていけば、アデレードが同じ経度の都市だと分かる。
- 2 (1)地球は1周360度自転するのに24時間かかるため、15度で1時間の時差が生じる。時差は〈経度差÷15(度)〉で求めるので、東京とバグダッドの時差は、〈(135-45)÷15=6〉で6時間となる。
 (2)まず時差を求める。〈(135-0)÷15=9〉で9時間。ロンドン東京よりも西にあるため時差の分だけ時刻をもどすと、4月12日午前2時となる。

- (3)東京とニューヨークの経度差を西回り(左回り)で考えると、〈135+75=210(度)〉となる。時差は(210÷15=14(時間))で、東京の時刻よりも14時間もどすと、12月31日午前10時となる。

書きトレ! 日本は、アジア州に属す海洋国(島国)で、ユーラシア大陸から見れば東に位置する。また、太平洋の北西部にある。

p.16

びたトレ1

- 3 4 ①本州 ②38万 ③領土 ④領空
 ⑤排他的経済水域 ⑥択捉島 ⑦沖ノ鳥島
 ⑧南鳥島 ⑨与那国島 ⑩北方領土
 ⑪竹島 ⑫尖閣諸島
- 5 ⑬2 ⑭中部

p.17

びたトレ2

- 1 (1)(東)ウ (北)ア
 (2)①12 ②200
 (3)排他的経済水域
 (4)竹島
- 2 (1)県庁所在地
 (2)①F ②D

△ミスに注意

日本の東端と南端

東端	南鳥島(南端ではない!)
南端	沖ノ鳥島

書きトレ! (例) 日本は国土面積は約38万km²あり、北海道から沖縄まで約3000kmにわたって弓なりにのびている。

考え方

- 1 (1)南鳥島は日本の南端ではなく東端である。
 (2)①の領海は、国際的に領土に接する12海里(約22km)以内と決められており、日本は12海里を領海にしている。②は排他的経済水域で、国際的に沿岸から200海里(約370km)以内と決められている。
 (3)沿岸国が水産資源や鉱産資源を調査したり開発できる海域を排他的経済水域とよび、日本は領土の面積の10倍以上の広さを持つ。
 (4)韓国が不法に占拠している島は竹島で、中国や台湾が領有権を主張しているのは尖閣諸島である。
- 2 (1)県庁所在地は、都道府県の中央となる都道府県庁が置かれた都市である。
 (2)7地方区分はさらに細かく分ける場合があり、中国・四国地方には山陰や瀬戸内などの区分もある。中部地方の日本海側は北陸とよぶ。

書きたれ! 日本列島は、北海道、本州、四国、九州の四つの大きな島と多くの島々からなる列島で、総面積は約38万km²ある。

p.18~19

びたトレ3

- ① (1)イ
(2)ウ
(3)ア
(4)8時間
(5)6月7日午後9時
(6)10月10日午前6時

▲ミスに注意

時差と日時

時差	経度差÷15度
日時	西に行くほど、時刻は遅れる。 (太平洋上の経度180度が最も早く1日が始まる。)

- ② (1)北海道地方
(2)新潟県
(3)山梨県、静岡県(順不同)

- ③ (1)ユーラシア大陸
(2)ウ
(3)b南鳥島 c 与那国島
(4)尖閣諸島
(5)(例)沿岸の国が水産資源や鉱産資源を独占的に調査したり、開発したりできる水域。
(6)イ
(7)(例)沖ノ鳥島が海に沈むと、日本の排他的経済水域が狭くなってしまうため。

考え方

- ① (1)日本列島はヨーロッパの南部、アメリカ合衆国とほぼ同緯度である。
(2)日本列島はオーストラリアと同経度である。
(3)日本は太平洋の北西部に位置するので、アは間違いである。
(4)地球は1周360度自転するのに24時間かかるため、15度で1時間の時差が生じる。時差は〈経度差÷15(度)〉で求めるので、東京とケープタウンの時差は、〈(135-15)÷15=8〉で8時間となる。
(5)東京とロンドンの時差は、〈(135-0)÷15=9〉で9時間。ロンドン東京よりも西にあるため時差の分だけ時刻をもどすと、6月7日午後9時となる。
(6)ロサンゼルスと東京の経度差は、〈120+135=255(度)〉。時差は〈255÷15=17(時間)〉となる。東京はロサンゼルスよりも時差の分だけ時間を進めると、10月10日午前6時となる。

- ② (1)「主な電力会社の管轄地域区分」の地図を見ると、北海道電力の管轄は北海道地方のみなので、一致していることが分かる。
(2)地図を見ると、東北電力の管轄地域には、中部地方の新潟県が含まれていることが分かる。
(3)地図を見ると、東京電力の管轄地域には、中部地方の山梨県と静岡県が含まれていることが分かる。
- ③ (1)日本列島の西にあるのは、ユーラシア大陸である。
(2)ウの竹島は島根県の島で、北方領土ではない。竹島は、韓国が不法に占拠しているため、日本は抗議をしている。
(3)bは、東端の南鳥島で、cは西端の与那国島である。
(4)dは、尖閣諸島で中国や台湾が領有権を主張している。
(5)「沿岸国が、水産資源や鉱産資源を独占的に調査、開発することができる」ことが書いてあれば正解。
(6)日本の国土面積は約38万km²なので、イと判断する。アはカナダ、ウは海洋国のニュージーランド、エはメキシコである。
(7)沖ノ鳥島は、さんご礁からなる小島群で、満潮時には2つの小島が海面から出るだけの島であるが、その排他的経済水域は国土面積よりも広い。しかし、波による浸食が激しく、水没する恐れがあるため、国は護岸工事をして、広大な排他的経済水域を守っている。

単元のココがポイント!

日本列島の特徴を、いろいろな見方で押さえるようにしましょう!

- ・ユーラシア大陸の東、太平洋の北西部に位置する。
- ・離島が多い海洋国で、排他的経済水域が広い。

第2編 世界のさまざまな地域

第1章 世界各地の人々の生活と環境

p.20

びたトレ1

- ① ①寒帯 ②0 ③イヌイット ④イグルー
⑤北アメリカ ⑥冷帯 ⑦-10 ⑧タイガ
⑨永久凍土 ⑩毛皮

- 1 (1)イ
(2)イヌイット
(3)イグルー
- 2 (1)タイガ
(2)イ

書きトレ! (例) ユーラシア大陸や北アメリカ大陸の寒帯の南に広がっている。

考え方

- 1 (1)雨温図の折れ線を見ると、1年のうちで0℃をこえるのは短い夏だけで、ほぼ0℃以下の月であることが分かる。また、毎月の降水量は100mmに満たないので、イとなる。
(2)カナダ北部にはイヌイットが住んでいる。
(3)イグルーと呼ばれる雪でできた住居で暮らしていたイヌイットも、現在は多くが町に定住するようになった。
- 2 (1)写真の森林は、もみやからまつなど、冷帯に広がる針葉樹で、タイガと呼ばれる。
(2)タイガの下には、一年中こおったままの永久凍土が広がっている。近年の地球温暖化などで、永久凍土が解け始め、森林が倒れたり、住宅が傾いたりするなど、被害が出ている。

書きトレ! 冷帯は北半球にある気候帯で、ユーラシア大陸と北アメリカ大陸の寒帯の南部一帯に広がっている。

- 3 ①温帯 ②台風 ③石 ④オリーブ
- 4 ⑤アフリカ ⑥乾燥帯 ⑦オアシス
⑧日干しれんが ⑨遊牧 ⑩焼畑農業
⑩砂漠化

- 1 (1)①温帯 ②夏 ③冬
(2)9月
(3)(例) 台風が来るため。
(4)地中海性気候
(5)イ、エ(順不同)
- 2 (1)サヘル
(2)砂漠化
(3)焼畑農業

書きトレ! (例) かべは石で造られ、窓は小さく、外側に木で作られたとびらを付けることで、夏でもすずしく過ごせるようにしている。

△ミスに注意

東京とローマの気候の違い

東京	1年中雨が降る。特に夏に多い。
ローマ	夏に乾燥する。

考え方

- 1 (1)東京もローマも温帯に属しているが、降水量を見ると、東京は夏に多いが、ローマは夏は乾燥し、冬に多い。
(2)(3)東京は台風の影響で9月に最も降水量が多くなる。
(4)温帯のうち、夏に乾燥する気候を地中海性気候という。ヨーロッパ南部、北アフリカの地中海沿岸の他に北アメリカ州西海岸などにも分布する。
(5)地中海性気候の地域では、温暖で夏に乾燥する気候を生かしたトマト、オリーブ、ぶどうなどの栽培が盛んである。
- 2 (1)サハラ砂漠の南にはサヘルと呼ばれる乾燥した地域が広がる。
(2)人口増加に伴い、土地を農地として使い続けた結果、土地がやせて砂漠化が進行している。そのため、ため池や用水路を造るなど、国際的な取り組みが行われている。
(3)切りはらった樹木を燃やした灰を肥料とする農業を焼畑農業という。焼畑農業も砂漠化の一因とされている。

書きトレ! 地中海沿岸の夏は日差しが強く、暑いので、家屋は室温が下がる石造りが多い。窓も小さくして、木のとびらを付けるなど、暑い夏を快適に過ごす工夫が施されている。

- 5 ①熱帯 ②熱帯雨林 ③マングローブ
④さんご礁 ⑤タロイモ ⑥やし
⑦持続可能
- 6 ⑧高山気候 ⑨リヤマ ⑩とうもろこし

- 1 (1)熱帯
(2)①× ②○ ③○ ④○ ⑤×
- 2 (1)Aエ Bア Cウ Dイ
(2)マチュピチュ

書きトレ! (例) 風通しが良く、気温が上がる昼間でもすずしく過ごせる。

考え方

- 1 (1)気温の折れ線を見ると、一年を通して気温が高いため、熱帯である。
(2)①気温に変化がないため、四季はない。
⑤熱帯のサモアでは、伝統的な暮らしから電化製品などを使用した現代風の暮らしへ変化してきた。

- 2 (1)ペルーの高山では、人々は標高4000m付近に住んでおり、住居よりも高い場所では農作物が育たないため、リャマやアルパカを放牧している。標高3000m付近ではいも類やとうもろこしを栽培し、低い土地では気温が高いため、かんきつ類や熱帯作物が栽培されている。

- (2)写真は、ペルーにある15世紀のインカ文明の遺跡マチュピチュである。観光地として有名で、多くの外国人観光客が訪れる。

書きトレ! 高床たかゆかにすることで、高温でも風通しが良くすずしく暮らすことができる。また、熱帯に多い害虫や動物から人を守ることもできる。

p.26

びたトレ1

- 7 ①ツンドラ ②氷雪 ③温暖湿潤
④地中海性 ⑤砂漠 ⑥ステップ
⑦熱帯雨林 ⑧サバナ
8 ⑨キリスト教 ⑩コーラン ⑪ヒンドゥー教

p.27

びたトレ2

- 1 (1)地中海性気
(2)氷雪気候
(3)砂漠気候
(4)サバナ気候

- 2 (1)記号 A
宗教名 イスラム教
(2)記号 D
宗教名 ヒンドゥー教

▲ミスに注意

キリスト教とイスラム教

〈キリスト教〉
主にヨーロッパ、南北アメリカ、オーストラリアに分布。

〈イスラム教〉
主に中央・西アジア、北アフリカに分布。

書きトレ! (例)イスラム教は、主に乾燥帯の地域に広がっている。

考え方

- 1 (1)温帯には、地中海性気候、温暖湿潤気候、西岸海洋性気候があり、夏に乾燥するのは地中海性気候である。
(2)一年のほとんどが0℃以下で、雪や氷におおわれているのは、寒帯の氷雪気候である。
(3)一年の降水量がほとんどないのは、砂漠気候である。同じ乾燥帯のステップ気候は、わずかに雨が降り、たけの短い草原が広がる。
(4)熱帯には、熱帯雨林気候とサバナ気候があり、雨季と乾季があるのはサバナ気候。

- 2 (1)世界の三大宗教は、キリスト教、イスラム教、仏教で、1日5回、聖地メッカに向かっているのはイスラム教である。

- (2)三大宗教以外にもインドを中心に多くの人が信仰している宗教がヒンドゥー教で、ガンジス川などで沐浴する巡礼者が多い。

書きトレ! イスラム教は、アラビア半島が発祥で、西アジア、中央アジア、北アフリカに広がっていった。これらの地域は主に乾燥帯に属している。

p.28～29

びたトレ3

- 1 (1)①アピア ②ニアメ ③ローマ
(2)Aイ Bウ Cア Dエ
(3)(例)一年を通してほとんど雨が降らないため、オアシス以外では樹木は育たず、草もほとんど生えない。
2 (1)①エ ②ア ③ウ
(2)エ
(3)(例)②の住居は風通しを良くして、高温でも過ごしやすくするためで、③の住居は熱が永久凍土に伝わって、解けるのを防ぐために高床になっている。
3 (1)記号 B 宗教名 キリスト教
(2)記号 C 宗教名 仏教
(3)記号 D 宗教名 ヒンドゥー教
(4)西

考え方

- 1 (1)①一年中気温が高く、降水量が多いので、熱帯のアピア。
②気温が高く、乾燥しているので、乾燥帯のニアメ。
③四季があり、夏の降水量が少ないので温帯の地中海性気候に位置するローマ。
(2)赤道に近い低緯度地方では、熱帯雨林気候のまわりにサバナ気候が広がる。中緯度では砂漠気候のまわりにステップ気候が広がる。また、温帯では大陸の東岸に温暖湿潤気候、西岸には西岸海洋性気候、地中海沿岸には地中海性気候が広がる。高緯度地方には極に近い方から氷雪気候→ツンドラ気候→冷帯の順に分布する。
(3)砂漠気候の地域には、ほとんど雨が降らず、オアシスだけに樹木が育つ。

- ② (1)①モンゴルのステップ気候で見られる移動式の住居。
 ②熱帯で見られる高床の住居。
 ③冷帯で見られる高床の住居。
 (2)①の住居は、モンゴルの遊牧民が住む移動式の住居である。
 (3)②は熱帯のため、暑さから身を守るための住居で、③は冷帯の永久凍土の上に建つため、住居の熱が地面に伝わり、凍土が解けることを防ぐために高床になっていることが書いてあれば正解。
- ③ (1)「聖書」はキリスト教の教典。キリスト教は主にヨーロッパ、南北アメリカ、オーストラリアに広がった。
 (2)「経」は仏教の教典。主に東南アジアと東アジアに広がっている。
 (3)ガンジス川などの聖なる川に身を浸す巡礼者が多いのはヒンドゥー教である。
 (4)世界にいるイスラム教徒は、1日に5回聖地メッカ(サウジアラビア)の方向を向いていのりをささげる。中心からの距離と方位が正しい地図では、中心の東京から見てメッカはほぼ西にあることが分かる。

単元のココがポイント!

5つの気候帯の分布を理解しておこう!
 赤道に近い低緯度から高緯度にかけて、熱帯→温帯→冷帯(亜寒帯)→寒帯となる。また、南北の緯度20~30度周辺は乾燥帯が広がる。

第2章 世界の諸地域

p.30

びたトレ1

- ① ヒマラヤ ② 四季 ③ 雨季 ④ 長江
 ⑤ メコン ⑥ 米 ⑦ 華人 ⑧ ヒンドゥー教
 ⑨ イスラム教 ⑩ キリスト教 ⑪ 60
 ⑫ 都市問題

p.31

びたトレ2

- ① (1)ヒマラヤ山脈
 (2)a 黄河 b 長江 c メコン川
 d ガンジス川
 (3)①リヤド ②コルカタ ③シンガポール
 ④ウランバートル (4)ア、エ
 (5)①ヒンドゥー ②イスラム ③植民地

書きトレ! (例)住宅の不足や交通渋滞などの都市問題が発生している。

考え方

- ① (1)Aはヒマラヤ山脈で、南からふくモンスーンが山脈をこえることができないため、北側は乾燥している。
 (2)インド半島の東部に河口があるdはガンジス川で、西部に河口があるのはインダス川である。
 (3)①は降水量が少ないので、砂漠気候のリヤド。
 ②は気温が高く、雨季と乾季があるので、サバナ気候のコルカタ。
 ③は気温が高く一年を通して降水量が多いので、熱帯雨林気候のシンガポール。
 ④は降水量が比較的少ないので、乾燥帯のウランバートル。
 (4)地図の で示した地域は、半年ごとに風の向きが変わるモンスーンによる影響が大きい地域である。冬は大陸から乾燥した風がふきこみ乾燥し、夏はインド洋からしめった風がふきこみ雨を降らす。
 (5)インドは仏教発祥の地であるが、現在はヒンドゥー教徒が多い。フィリピンはスペインの植民地だったため、キリスト教徒が多い。

書きトレ! アジアの都市では、急速に経済成長して、人口が増加したため、さまざまな都市問題が起こっている。都市問題について、「住宅不足」「交通渋滞」などの事例とともに書いてあれば正解。

p.32

びたトレ1

- ② ①工業化 ②シンガポール
 ③新興工業経済地域 ④軽工業
 ⑤重化学工業 ⑥ハイテク ⑦住宅
 ⑧土地 ⑨ソウル ⑩ニュータウン

p.33

びたトレ2

- ① (1)アジアNIES
 (2)中国
 (3)機械類
 (4)ウ
 (5)ホンコン
 (6)約3倍

書きトレ! (例)郊外にニュータウンを開発して、郊外と中心部とを結ぶ鉄道を整備している。

- ① (1)台湾, ホンコン(香港), 大韓民国(韓国), シンガポールは, 工業化によって急速に成長した。これらの国や地域をアジアNIES(新興工業経済地域)と呼ぶ。
- (2)中国は政府の計画によって独自に工業化が進められ, アジアNIESにはふくまれない。
- (3)中国やアジアNIESの国や地域は, 機械類の生産によって成長してきた。そのため, 輸出の第1位が機械類の国や地域が多い。
- (4)1960年代の韓国は, せんい製品などの軽工業の輸出が中心だったが, 1970年代になると鉄鋼や造船などの重化学工業が発展した。1990年代以降は, 半導体や薄型テレビなどのハイテク(先端技術)産業が発展している。
- (5)ホンコンやソウル, シンガポールは高層ビルが多く, 過密化が起こっている。特にホンコンは200m以上の高層住宅が多い。
- (6)グラフから概数(およその数)を読み取ると, ホンコンの高層ビルの数は約60戸, 東京は約20戸なので約3倍である。

書きトレ! 都市部への集中を避けるため, 郊外にニュータウンを建設し, 郊外と都市部とを結ぶ鉄道を整備するなど, 過密を分散する政策がとられている。

p.34

びたトレ1

- 3 ①13 ②東部 ③稲作 ④小麦 ⑤牧畜
⑥経済特区 ⑦格差
- 4 ⑧二期作 ⑨プランテーション ⑩えび
⑪ASEAN ⑫スラム

p.35

びたトレ2

- ① (1)①長江 ②稲作 ③黄河 ④畑作
(2)経済特区
(3)イ, エ(順不同)

- ② (1)機械類
(2)プランテーション
(3)ASEAN

書きトレ! (例)沿岸部の都市の産業が成長する一方で, 内陸部の農村との格差の拡大が問題になっている。

△ミスに注意

中国の農業

黄河 流域	小麦や大豆などの畑作が中心。
長江 流域	稲作や茶の栽培が中心。

- ① (1)中国の農業は, 長江流域の華中では稲作や茶の栽培が盛んで, 黄河流域の華北では小麦や大豆などの畑作が中心である。
- (2)中国では農業や工業は政府の計画によって進められたが, うまくいかなかった。1980年代から外国企業を受け入れるために経済特区を設け, 工業化を進めた。
- (3)経済特区は, 南部のシェンチェン(深圳)やアモイなどにつくられた。
- ② (1)東南アジアの国々は, 石油や米などにたよる経済から抜け出すために工業化を進め, 現在は機械類の輸出額が増加している。
- (2)インドネシアやマレーシアでは, 植民地時代にヨーロッパ人によって大農園が造られた。ヨーロッパ人の資本で現地の労働力を使って開かれた大農園をプランテーションという。
- (3)東南アジアの国々が経済成長や社会文化の発展, 政治経済の安定を目指してつくった機関を東南アジア諸国連合(ASEAN)という。10か国が加盟(2020年現在)し, 加盟国間の関税を下げて自由に貿易ができるようにして, 欧米の経済圏に対抗している。

書きトレ! 地図から一人あたりのGDPの額は, 北部や東部(沿岸部)が高く, 西部(内陸部)ほど低いことを読み取る。そして, 沿岸部と内陸部との格差が問題になっていることが書いてあれば正解。

p.36

びたトレ1

- 5 ①ヒンドゥー ②稲作 ③小麦 ④13
⑤再生可能 ⑥ICT
- 6 ⑦イスラム ⑧ペルシャ ⑨OPEC
⑩レアメタル ⑪人工知能

p.37

びたトレ2

- ① (1)a インダス川 b ガンジス川
(2)Aエ Bア
(3)小麦
(4)仏教
- ② (1)石油
(2)OPEC
(3)レアメタル

書きトレ! (例)中国をぬいて世界一の人口となり, 食料やエネルギー資源の確保が難しくなることが予想される。

① (2)Aの地域は比較的降水量の多い地域で、田が広がっている。Bの地域は乾燥した地域で、畑が多い。

(3)インド北部の平原は穀倉地帯で、Cのガンジス川上流部やインダス川流域では、小麦の栽培が盛んである。

(4)インドでは国民の約80%がヒンドゥー教徒だが、スリランカは仏教徒が多い。

② (1)西アジア、中央アジアには油田が多いため、輸出にしめる石油の割合が高い。

(2)西アジアの国々は世界の産油国でつくる石油輸出機構(OPEC)を通して結び付き、石油価格の安定化などをはかっている。

(3)カザフスタンなど中央アジアの国々では、レアメタルを多く産出する。レアメタルは希少金属とも呼ばれ、スマートフォンなどの部品に使われるため、価値が高く、中央アジアの国々の重要な輸出品目となっている。

書きトレ! インドの人口増加はめざましく、2020年代には中国をぬくと予想されている。ここでは、世界一の人口となること、食料やエネルギー資源の確保が困難になることが書いてあれば正解。

p.38

びたトレ1

- 1 ①ユーラシア ②北大西洋 ③偏西風
④ライン ⑤アルプス ⑥フィヨルド
⑦オリーブ ⑧ライ麦 ⑨40 ⑩民族
⑪キリスト教 ⑫EU

p.39

びたトレ2

- ① (1)aライン川 bドナウ川
(2)①パリ ②ローマ ③ベルリン
④ヘルシンキ
(3)フィヨルド
(4)イ
(5)①民族 ②言語 ③キリスト教

書きトレ! (例)暖流の北大西洋海流と、その上空から大陸にふく偏西風が寒さを和らげるため。

① (1)aのライン川もbのドナウ川も、複数の国を流れる国際河川である。ライン川は上流まで大型船が運航でき、流域の工業発展に影響をあたえた。

(2)②は比較的气温が高く、夏の降水量が少ないため地中海性気候のローマ。④は気温が低いので北に位置する冷帯のヘルシンキ。ベルリンとパリは似た気候であるが、内陸ほど偏西風の影響を受けにくく降水量が少なく、気温が低いので、③がベルリン、①がパリとなる。

(3)Xはスカンディナビア半島にある海岸で、氷河によってけずられた奥行きのある湾が多く見られる。この地形をフィヨルドという。

(4)②の雨温図は、夏の降水量が少ないことから地中海性気候だと判断する。地中海沿岸では、夏の乾燥に強いオリーブやぶどうなどの果実の栽培が盛んである。

(5)ヨーロッパには多くの民族が住んでおり、かつては民族同士の対立から戦争や内戦も起こった。

書きトレ! ヨーロッパの広い範囲が、日本の北海道よりも高緯度に位置するが、比較的温暖である。その理由として、大西洋上を「暖流の北大西洋海流が流れている」「海流の上を通過する偏西風によって温かい空気が運ばれる」ことが書いてあれば正解。

p.40

びたトレ1

- 2 ①アメリカ ②EC ③EU ④ユーロ
⑤関税 ⑥東ヨーロッパ ⑦自由 ⑧観光業
⑨交通網 ⑩ユーロスター

p.41

びたトレ2

- ① (1)エ
(2)EC
(3)ユーロ
(4)ユーロスター
(5)イ

書きトレ! (例)EUに加盟する国の間では、貿易品に関税がかからないため。

△ミスに注意

EU加盟国

原加盟国	フランス、ドイツ、イタリア、ベルギー、オランダ、ルクセンブルク
1973年加盟	デンマーク、アイルランド、イギリス
2020年加盟国	27か国 ※イギリスは2020年1月に離脱。

- ① (1)EUは、アメリカや日本などに対抗する経済圏をつくることも結成目的の一つである。EUは人口では約5億人、面積は約437万km²、GDPでは16.3兆ドルの巨大国家と同じ規模である(2015年)。
- (2)EUは、1967年に発足したヨーロッパ共同体(EC)が発展したものである。
- (3)EUで導入されている共通通貨をユーロという。全加盟国で使用されているわけではなく、2020年現在、19か国で使われている。
- (4)ロンドン(イギリス)とパリ(フランス)を結ぶ高速鉄道はユーロスターである。イギリスとフランスはドーバー海峡で隔てられているが、海底をユーロトンネルで結び、イギリスとフランスの往来時間が短縮された。
- (5)EU域内では国境での行き来が自由なため、国をまたぐ通勤や買い物、旅行が増えた。

書きトレ! EU域内での貿易には関税がかからないため、域内貿易が盛んに行われていることが書いてあれば正解。

p.42

びたトレ1

- 3 ①酸性雨 ②持続可能 ③ライン
④国際河川 ⑤温室効果ガス ⑥再生可能
⑦パークアンドライド ⑧エコツーリズム
- 4 ⑨国民総所得 ⑩経済格差 ⑪ハイテク
⑫外国人労働者

p.43

びたトレ2

- ① (1)酸性雨
(2)国際河川
(3)約6倍
(4)エ
- ② (1)ルーマニア、ブルガリア(順不同)
(2)西部

書きトレ! (例)EU域内では人々の移動が自由で、西ヨーロッパの高い賃金の国に労働者が移動するため。

△ミスに注意

EU域内の経済格差

西ヨーロッパ	一人あたりの国民総所得が高い (フランス、ドイツなど)
東ヨーロッパ	一人あたりの国民総所得が低い (ルーマニア、ブルガリアなど)

- ① (1)ヨーロッパは陸続きの国が多く集まった地域なので、環境汚染の被害は一国にとどまらず、国境をこえた広い範囲に広がる。ドイツでは、酸性雨によって森林がかれてしまう事態が発生している。
- (2)ライン川のように、複数の国が利用する川を国際河川という。他にも黒海に流れ込むドナウ川が国際河川である。
- (3)グラフから日本とデンマークの概数(およその数)を調べると、日本は約10%、デンマークは約60%となる。よって、約6倍が正解。
- (4)再生可能エネルギーは、風力や地熱、太陽光、バイオマスなど、くり返し使えるエネルギーとして注目されている。原子力はウランを原料とした核エネルギーで、温室効果ガスの原因となる二酸化炭素は出さないが、事故が起こると放射能による環境への影響が大きいため、再生可能エネルギーへの転換が進められている。
- ② (1)(2)ルーマニアとブルガリアを含む、東ヨーロッパには、一人あたりの国民総所得が低い国が多い。そのため、EU域内の東西の経済格差が問題となっている。

書きトレ! 「移動が自由なため、労働者が西ヨーロッパの高い賃金の国に移動する」ことが書いてあれば正解。また、「移動が自由なため、東ヨーロッパの賃金が低い国から西ヨーロッパに労働者が移動する」と書いても正解。

p.44

びたトレ1

- ① ①熱帯 ②サバナ ③乾燥帯 ④ステップ
⑤温帯 ⑥ナイル ⑦エチオピア ⑧コンゴ
⑨イスラム ⑩奴隷 ⑪植民地 ⑫独立

p.45

びたトレ2

- ① (1)b
(2)Aサハラ砂漠 Bナイル川 Cコンゴ盆地
(3)Pサバナ Q砂漠
(4)①ダルエスサラーム ②ケープタウン
(5)Aイギリス Bフランス
(6)奴隷

書きトレ! (例)アフリカ州の大部分がヨーロッパ諸国の植民地だったため。

- ① (1)アフリカ大陸での赤道は、ビクトリア湖を通過するので、bの緯線が正解。
 (2)Cはコンゴ盆地で、熱帯雨林が広がる。
 (3)アフリカの気候区は、赤道から高緯度に行くにしたがって規則的に分布している。赤道近くには熱帯雨林気候が広がり、高緯度に進むとサバナ気候→ステップ気候→砂漠気候となる。北部の地中海沿岸には温帯の地中海性気候が広がる。
 (4)①は、一年を通して気温が高く、降水量が多く、雨季と乾季があるためサバナ気候のダルエスサラームである。
 ②は、四季があり夏に乾燥しているため地中海性気候のケープタウンである。南半球にあるため、6～8月は気温が下がり冬となる。
 (5)19世紀後半、ヨーロッパ諸国によるアフリカの植民地化が進んだ。イギリスがエジプト、スーダンなどを支配すると、フランスはアルジェリア、チュニジアなど地中海沿岸の国々から南下していった。
 (6)アフリカからアメリカ大陸へ、1000万人をこえる奴隷が送られた。

書きトレ! アフリカには多数の民族がいるが、ヨーロッパ人は緯度や経度など自分たちの都合で国境を決めたため、現在でも直線の国境が見られる。

p.46

びたトレ1

- 2 ①綿花 ②焼畑農業 ③遊牧 ④砂漠化
 ⑤レアメタル ⑥ダイヤモンド
 ⑦モノカルチャー
 3 ⑧公用語 ⑨非政府組織 ⑩スラム
 ⑪アフリカ連合

p.47

びたトレ2

- ① (1)A銅 B金
 (2)レアメタル
 (3)カカオ豆
 (4)モノカルチャー経済
 ② (1)スラム
 (2)AU

書きトレ! (例)天候や世界経済の状況によって、価格が大きく変動するため、安定した収入を得られない。

- ① (1)アフリカは鉱産資源が豊富で、各国の重要な輸出品となっている。Aはコンゴ民主共和国やザンビアで多く産出する銅、Bは南アフリカ共和国で多く産出する金である。
 (2)アフリカには、コバルトやクロムなどの希少金属を産出する国がある。これらの金属はレアメタルと呼ばれ、先進国などに輸出され携帯電話などの電子機器の部品に使われている。
 (3)(4)コートジボワールの輸出の多くはカカオ豆である。このように少ない種類の農作物や鉱産資源の輸出にたよっている経済をモノカルチャー経済と呼ぶ。ボツワナは輸出の約90%がダイヤモンド、ナイジェリアは約80%が石油にたよっており、典型的なモノカルチャー経済の国である。
 ② (1)ケニアなどでは、首都の都市化が進んだことで、農村から多くの人が集まり人口が増加した。低い賃金で働く人たちの多くは簡単な造りの家に住むようになり、生活環境の悪い地区がつくられる。このような地区をスラムと呼ぶ。
 (2)貧困などアフリカの国々に共通する問題を解決するためにつくられた地域統合はアフリカ連合(AU)である。

書きトレ! モノカルチャー経済の問題点を考える。特定の農作物や鉱産資源の輸出にたよると、不作や価格変動が起これると輸出額が大きく減ってしまうため。ここでは、「価格が変動すると、安定した収入が得られない」ことが書いてあれば正解。

p.48～49

びたトレ3

- ① (1)a黄河 b長江 cヒマラヤ山脈
 (2)経済特区
 (3)サウジアラビア
 (4)OPEC
 (5)ASEAN
 ② (1)aライン川 bアルプス山脈
 cスカンディナ비아半島
 (2)工
 (3)(例)暖流の北大西洋海流の上を通過する偏西風によって、高緯度にもかかわらず温暖である。
 (4)EU(ヨーロッパ連合)
 (5)ア

- 3 (1)イ
(2)ダルエスサラーム
(3)A石油 Bダイヤモンド
(4)南アフリカ共和国 (5)ウ

考え方

- ① (2)シェンチェン(深圳)やアモイなどに設けられた、外国企業を受け入れて工業化を進める拠点となった地区を経済特区と呼ぶ。
(3)輸出額の65.6%が石油の国は産油国のサウジアラビアである。インドは石油製品と機械類が多く、マレーシアと中国は機械類が多い。
(4)サウジアラビアなど、西アジアの国々は世界の産油国でつくる石油輸出国機構(OPEC)を通して結び付き、石油価格の安定化などをはかっている。
(5)Xの国々は東南アジア諸国連合(ASEAN)に加盟している国々である。
- ② (1)cはスカンディナ비아半島で、ノルウェーとスウェーデン、フィンランドの北欧の国々がある。ノルウェー海に面した北西側にはフィヨルドと呼ばれる氷河にけずられた奥行きのある湾が多く見られる。
(2)北海道と同じ緯度はエである。ヨーロッパの国々の多くは高緯度に位置する。
(3)高緯度にもかかわらず温暖な理由は、暖流の北大西洋海流の上を通過する偏西風による。地図のXは「暖流の北大西洋海流」、Yは「偏西風」を表す。
(4)地図のZで示した国々は、EU(ヨーロッパ連合)の加盟国である。2020年1月にイギリスは離脱した。
(5)地図Ⅱから一人あたりの国民総所得が西ヨーロッパの国々では高いが、東ヨーロッパの国々では低いことが読み取れる。ここから、東西の地域に経済格差があることを考える。
- ③ (1)アフリカにおける赤道は、ビクトリア湖を通過する。経度0度の本初子午線は、アルジェリアとマリ、ガーナを通過する。
(2)一年を通して気温が高く、降水量が多い。また、雨季と乾季があるのでサバナ気候のダルエスサラームである。
(3)Aはギニア湾に面したナイジェリアやガボンに多いので石油。Bはコンゴ民主共和国、ボツワナ、アンゴラ、南アフリカ共和国で多く産出されるダイヤモンドである。

- (4)プラチナやクロムなどのレアメタルを多く産出するのは、南アフリカ共和国である。
(5)レアメタルは、20世紀の半ばから注目されるようになった鉱産資源で、携帯電話など電子機器の部品の材料となる。

単元のココがポイント!

アジア、ヨーロッパ、アフリカの地域統合の名称と役割を理解しておこう!

アジア…ASEAN(東南アジア諸国連合)

ヨーロッパ…EU(ヨーロッパ連合)

アフリカ…AU(アフリカ連合)

p.50

びたトレ1

- ① ①メキシコ ②冷涼 ③砂漠 ④西インド
⑤ハリケーン ⑥ミシシッピ ⑦ロッキー
⑧先住民 ⑨移民 ⑩英語 ⑪スペイン語
⑫キリスト教 ⑬北米自由貿易協定
⑭ヒスパニック

p.51

びたトレ2

- ① (1)aロッキー山脈 bミシシッピ川
(2)ハリケーン
(3)①アンカレジ ②ロサンゼルス
③ハバナ ④ニューヨーク
(4)①先住民 ②ヨーロッパ ③奴隷
④ヒスパニック

書きトレ! (例) 東部は雨が多く、西部は雨が少ない。

考え方

- ① (2)Xはカリブ海を中心とした一帯である。大型の熱帯低気圧であるハリケーンが発生し、アメリカ合衆国南東部や西インド諸島に大きな被害を及ぼすことがある。
(3)①は気温が低いので冷帯のアンカレジ。
②は四季があり夏に乾燥する地中海性気候のロサンゼルス。
③は一年を通して気温が高く、雨季と乾季があるのでサバナ気候のハバナ。
④は四季があり、一年を通して雨が多い温暖湿潤気候のニューヨーク。
(4)アメリカ大陸が発見されたのは15世紀末である。先住民が住んでいたが、17世紀以降のヨーロッパ人の移住によって、先住民の文化が奪われていった。また、アフリカから労働力として奴隷が連れてこられ、メキ

シコや中央アメリカからヒスパニックが移住してくるなど、アメリカにはさまざまな人種の人々が住んでいる。

書きたれ! 北アメリカ大陸の気候は、西経100度の経線が年降水量500mmの等雨線とほぼ一致し、これより東は降水量が多く、西は乾燥している。

p.52

びたトレ1

- 2 ①とうもろこし ②適地適作 ③小麦
④綿花 ⑤センターピボット
⑥フィードロット ⑦企業の
⑧バイオテクノロジー ⑨自給自足 ⑩農業

p.53

びたトレ2

- 1 (1)Aウ Bイ
Cエ Dア
(2)センターピボット
(3)フィードロット
(4)企業の
(5)ア

△ミスに注意

2つの大規模農業施設

センターピボット 大規模なかんがい農業施設
フィードロット 大規模な肉牛肥育施設

書きたれ! (例) 地域ごとに、自然環境が異なるため、適地適作と呼ばれるそれぞれの地域の環境に適した農作物を栽培する方法をとっている。

考え方

- 1 (1)アメリカは農業が盛んで、生産量と輸出量がトップクラスの農産物が多い。大豆ととうもろこしは、生産量と輸出量がともに世界一位で、牛肉は生産量が一位である。また、小麦の生産も盛んで、輸出量は第二位である。(2016年統計)
(2)乾燥地域では、巨大なスプリンクラーが回るセンターピボット方式の大規模なかんがい農業が行われている。かんがい農業とは、人工的に水を取り入れて行う農業のこと。
(3)アメリカでは、広大な土地で多数の肉牛を放牧し、とうもろこしなどの飼料をあたえて十分に育ててから出荷をしている。このような大規模な肥育を行う施設をフィードロットと呼ぶ。
(4)センターピボット方式のかんがい農業やフィードロットなど、少ない労働力で大規模な生産を行う北アメリカの農業を、企業的な農業という。

(5)メキシコや中央アメリカの低賃金で働く人々の中には、高い収入を求めて北アメリカへ移住をする者もいる。一方、アメリカでは、移住者に職を奪われるため、移住に反対する人も多く、社会問題となっている。

書きたれ! 北アメリカは広大で、熱帯から冷帯までさまざまな気候帯の土地がある。農業はそれぞれの土地に適した作物を栽培し、生産量を上げている。ここでは、「地域ごとに自然環境が異なる」「適地適作によって各地の環境に適した農作物を栽培している」ことが書いてあれば正解。

p.54

びたトレ1

- 3 ①ピッツバーグ ②デトロイト ③37
④サンベルト ⑤シリコンバレー
⑥メキシコ
4 ⑦ヨーロッパ ⑧アジア系
⑨ショッピングセンター ⑩プロスポーツ

p.55

びたトレ2

- 1 (1)37度
(2)ウ
(3)シリコンバレー
2 (1)Aイ Bア Cウ
(2)ヨーロッパ系
(3)ICT

△ミスに注意

アメリカの工業

〈五大湖周辺〉 古くから発達…重工業
〈サンベルト〉 新しい産業…ICT産業中心

書きたれ! (例) 近くの鉄鉱石や石炭などの豊富な資源と、五大湖などの水上交通を活用したから。

考え方

- 1 (1)Xは北緯37度の緯線で、これより南は温暖な地域が広がり、サンベルトと呼ばれる。
(2)サンベルトでは、コンピューターやインターネット関連のICT産業が発達している。
(3)サンフランシスコ南部にあるICT産業が集中する一帯をシリコンバレーと呼ぶ。
2 (1)(2)アメリカの人口の約4分の3はヨーロッパ系である。Aで示されているアメリカ南部には、奴隷として移住させられたアフリカ系の人々を祖先とする住民が多い。Bの西海岸付近には、中国などのアジア系住民、Cのメキシコとの国境付近は、メキシコや中央アメリカ、西インド諸島の国々から移住してきた主にスペイン語を話すヒスパニックが多い。

書きトレ! アメリカで最初に発達した工業地域は五大湖周辺である。近くに鉄山と炭田があったことと、五大湖の水運で原料と製品を輸送できたことで、鉄鋼業を中心とした自動車工業などが発達した。「近くで鉄鉱石や石炭がとれた」「五大湖の水上交通を活用した」ことが書いてあれば正解。

p.56

びたトレ1

- 1 ①アンデス ②雨 ③ギアナ ④アマゾン
⑤ブラジル ⑥先住民 ⑦インカ帝国
⑧スペイン ⑨キリスト
⑩プランテーション ⑪奴隷 ⑫企業的
⑬コーヒー ⑭バイオエタノール

p.57

びたトレ2

- 1 (1)Aアンデス山脈 Bアマゾン川
Cブラジル高原 Dラプラタ川
(2)a
(3)①マナオス ②ブエノスアイレス
③リマ ④ラパス
(4)マチュピチュ
(5)ウ, エ(順不同)

書きトレ! (例)南アメリカ州には、先住民の他に、支配したヨーロッパ人やアフリカから連れてきた奴隷もいたため。

考え方

- 1 (2)南アメリカ大陸における赤道は、アマゾン川河口部を通るので、aが正解。
(3)①は一年を通して気温が高く、雨季と乾季があるので、サバナ気候のマナオス。
②は四季があり、雨が多いので、温暖湿潤気候のブエノスアイレス。
③は雨がほとんど降らないので、砂漠気候のリマ。南アメリカ大陸の太平洋岸には、アタカマ砂漠などの砂漠が広がる。
④は気温があまり高くなく一定のため、高山気候のラパスである。
(4)ペルーのクスコ近くには15世紀に最盛期をむかえたインカ帝国の遺跡マチュピチュがある。
(5)インカ文明は、進出してきたヨーロッパ人にほろぼされた。写真はマチュピチュ遺跡で、現在はペルーの重要な観光地となっている。

書きトレ! 南アメリカには先住民のほかに、ヨーロッパ人、労働力としてアフリカから連れてこられた奴隷などがいるため、混血が進んだ。20世紀になると日本人も移住するようになった。多種な文化を持つ人たちが暮らすようになった。

p.58

びたトレ1

- 2 ①熱帯林 ②焼畑農業
3 ③鉱産資源 ④銅鉱石(銅) ⑤鉄鉱石
⑥収穫量 ⑦土地 ⑧環境破壊 ⑨資源
⑩再生可能エネルギー

p.59

びたトレ2

- 1 (1)焼畑農業
(2)ア, イ(順不同)
2 (1)開発
(2)エ (3)さとうきび

書きトレ! (例)バイオエタノールは、植物原料で作られる燃料のため、再生可能エネルギーとして使用できるから。

考え方

- 1 (1)切りたおした木を焼いている様子から、焼畑農業であることが分かる。
(2)アマゾンに住む人々は、焼畑農業によって、バナナやいもなどの栽培を行っているが、自給的な農業が多く、生産量は少ない。焼畑は移動して行うため、栽培をやめた場所は再び森林にもどる。
2 (1)ブラジルでは、大規模な農地や鉱産資源の開発が進んでいる。写真Bは写真Aと比べると森林が広く伐採されていることが分かる。
(2)3森林を切り開いた場所には、道路がつくられ、周辺には牧場やさとうきびなどの農地がつくられていった。一方、開発によって環境破壊も進んでいる。

書きトレ! バイオエタノールは植物を原料とした燃料で、燃やしても地球温暖化の原因となる二酸化炭素を産さない。原料が枯渇する心配もないため再生可能エネルギーとして注目されている。ブラジルはアメリカに次いでバイオエタノールの生産量が多い。しかし、原料のさとうきびを作るためにアマゾンの森林を破壊しているといった問題も、残されている。

- 1 ①オーストラリア ②太平 ③500
④メラネシア ⑤さんご礁 ⑥アボリジニ
⑦マオリ ⑧ヨーロッパ ⑨キリスト
⑩イギリス ⑪アジア ⑫中国

- 1 (1) A ニューギニア島
B グレートディバイディング山脈
C 大鑽井盆地
D グレートビクトリア砂漠
(2) ① パース
② フナフティ
③ シドニー
④ オークランド
(3) X アボリジニ
Y マオリ
(4) さんご礁
(5) ① イギリス ② 中国

△ミスに注意

オセアニア州の先住民

〈オーストラリア〉
アボリジニ〈ニュージーランド〉
マオリ

書きトレ! (例) 先住民の文化は尊重され、保護されている。

考え方

- 1 (1) オーストラリア大陸東部に連なるのは標高のあまり高くないグレートディバイディング山脈である。グレートディバイディング山脈の西には広大な大鑽井盆地が広がる。西部は乾燥帯が広がり、グレートビクトリア砂漠などの砂漠が広がる。
(2) ①は四季があり、夏に乾燥する地中海性気候のパース。
②は一年を通して気温が高く、雨が多い熱帯雨林気候のフナフティ。
③④は四季があり、一年を通して適度な雨が降る温帯を示す。③は比較的気温が高い温暖湿润気候のシドニーで、④は西岸海洋性気候のオークランドである。
(3) Xのオーストラリアの先住民はアボリジニで、Yのニュージーランドの先住民はマオリである。
(4) オセアニア州には、さんご礁でできた島が多くある。
(5) オーストラリアやニュージーランドはイギリスの植民地であったため、かつてはイギリスとの貿易が盛ndった。現在は、中国をはじめ、日本など太平洋をはさんだアジアとの貿易が盛ndである。

書きトレ! オーストラリアやニュージーランドでは、ヨーロッパ人の同化政策によって先住民の文化が変えられてきた。現在は、先住民の文化は尊重され、保護されるようになっている。

- 2 ①羊 ②羊毛 ③牛 ④鉄鉱石 ⑤金
⑥APEC
3 ⑦植民地 ⑧英語 ⑨白豪主義 ⑩アジア
⑪華人

- 1 (1) a イ b ウ c ア
(2) (例) 羊の飼育地域は、年降水量が250mm～500mmの地域を中心とした、大陸の東部や南西部に広がっている。
2 (1) イギリス
(2) 白豪主義
(3) アジア州
(4) 華人

書きトレ! (例) 文化が異なるさまざまな人々が、それぞれの文化を尊重する社会。

考え方

- 1 (1) (2) 年降水量500mm以上の地域に広がるbは牧牛地帯である。250mm～500mmを中心に分布するaは牧羊地帯である。比較的すずしい東部の海岸沿いのcでは酪農が行われ、年降水量500mmの等雨線に沿ったdでは小麦の栽培が盛ndである。
2 (1) オーストラリアはかつてイギリスの植民地であり、移住するヨーロッパ人の中心はイギリス人であった。
(2) 19世紀後半から1970年代までアジアからの移民を制限する白豪主義の政策が採られ、その間の移民のほとんどはヨーロッパ系でしめられていた。
(3) グラフのaは、距離的に近いアジア州からの移民である。1981年で11.6%だったのに対し、2011年には30.8%まで増加した背景には、オーストラリアがさまざまな人種の移民を受け入れるようになったことがあげられる。
(4) 中国にルーツを持つ人々を華人と呼ぶ。近年は東南アジアの華人などもオーストラリアに移住している。

書きたれ! オーストラリアのように、さまざまな文化を持つ人々が住む社会では、お互いの文化を尊重することが大切である。そのような社会を多文化社会という。ここでは、「文化の異なるさまざまな人々が、それぞれの文化を尊重する」ことが書いてあれば正解。

p.64～65

びたトレ3

① (1)a小麦 b綿花

(2)西経100度

(3)イ

(4)①37 ②ICT

③サンベルト

② (1)アマゾン川

(2)雨温図 a 記号 A

(3)バイオエタノール (4)aエ bウ cア

③ (1)ウ

(2)A鉄鉱石 B石炭 C金 Dボーキサイト

(3)(例)お互いの文化を尊重する

△ミスに注意

2つの基準となる経線・緯線

西経 100度	これより東…多雨 これより西…乾燥
北緯 37度	これより南部は、ICT 産業が盛ん。

考え方

① (1)aはあまり雨が降らなくても育つ小麦で、bはアメリカ南部の温暖な地域で栽培されている綿花である。

(2)アメリカ中央部を通る経線は、西経100度で、東西の気候の境界とほぼ一致する。

(3)西経100度の経線は、年降水量500mmの等雨線とほぼ一致し、東は雨が多く、西は雨が少ない。そのため、東ではとうもろこしや綿花などの栽培が盛んで、西では放牧が行われている。

(4)北アメリカの北緯37度付近より南部はサンベルトと呼ばれ、コンピューターやインターネット関連のICT産業が発達している。

② (2)マナオスはアマゾン川中流にある熱帯の都市である。aは熱帯の気候を表しているが、bは気温差があり、雨が多いので、温暖湿润気候である。

(3)さとうきびやとうもろこしなどの植物を原料として、燃やしても地球温暖化の原因となる二酸化炭素を出さないエネルギーは、バイオエタノールである。

(4)南アメリカは鉱産資源が豊富で、日本の銅・鉄石輸入の半分以上をチリ、ペルーから輸入している。また、ブラジルには鉄鉱山があり、日本の輸入量はオーストラリアに次いで多い。

③ (1)まず、地図のA、Bの地域の降水量について読み取り、次にA、Bの地域で盛んな農業が牧牛なのか牧羊なのかを考える。

ア、イ…Aの地域は主に年降水量が250mm以上なので誤り。

エ…Bの地域で北東部は年降水量が500mm以上だが、牧羊地帯ではないため誤り。

(2)北西部に多いAは鉄鉱石、東部に多いBは石炭、南西部に多いCは金、北東部に突き出たヨーク岬半島にあるDはボーキサイトの大産地である。

(3)先住民やヨーロッパ系の人々、アジア系の人々など、さまざまな文化を持つ人々が共生するためには、お互いの文化を尊重し合う多文化社会への転換が必要である。ここでは「お互いの文化を尊重する」ことが書いてあれば正解。

単元のココがポイント!

南北アメリカ、オーストラリアがこれから向かうべき社会の在り方を言葉にできるようにしよう!

- ・さまざまな文化を持つ人々が共生するために、多文化社会に向かうことが大切。
- ・持続可能な開発を行い、バイオエタノールなどの再生可能エネルギーの利用を進めることが大切。

第3編 日本のさまざまな地域 第1章 地域調査の手法

p.66

びたトレ1

- ① ①仮説 ②縮尺 ③北 ④果樹園
⑤針葉樹林 ⑥警察署 ⑦工場 ⑧高等学校
⑨老人ホーム ⑩寺院 ⑪図書館

p.67

びたトレ2

- ① (1)ウ (2)①右(西) ②郵便局 (3)1 km

書きたれ! (例)計曲線が100m間隔になっているから。

考え方

① (1)市役所は地図の中心から見て南西にある。そして、市役所の北側には高知城跡の小高い丘があり、県庁や博物館・美術館などがあるので、ウは誤り。

(2)①は南向きに歩いているため、進行方向の右へ曲がらないと市役所には行けない。ここでは方位で表して「西」へ曲がるとしてもよい。

(3)地図上の長さから実際の距離を求めるには、〈地図上の長さ×縮尺の分母〉で求めることができる。この地形図は2万5000分の1なので、〈4 (cm) × 25000 = 100000 (cm) = 1000 (m) = 1 (km)〉となる。

書きトレ! 計曲線とは、等高線のうち特に太く示した線で、2万5000分の1の地形図なら50mごと、5万分の1なら100mごとに引かれる。この問題の地形図では、100mごとに引かれているため、5万分の1の地形図だということが分かる。

p.68

びたトレ1

- 2** ①土地利用 ②メモ ③カメラ(写真)
④聞き取り調査票
- 3** ⑤地図 ⑥インターネット ⑦郷土資料館
⑧グラフ ⑨国土地理院 ⑩空中写真

p.69

びたトレ2

- 1** (1)①エ ②ウ ③イ
(2)ア
- 2** (1)ウ
(2)エ
- (3)(例)15歳未満の人口に比べて、65才以上の人口が多い。

書きトレ! (例)学校名や学年、代表者名、調査目的、主な質問内容など。

考え方

- 1** (2)市の人口は、市役所の資料やホームページなどにある統計資料がないと調べることができないため、野外調査では分からない。
- 2** (1)人口ピラミッドは、年齢別、男女別人口が分かる資料である。アの市の人口の移り変わりやイの産業別従事者の人口は調べることができない。
- (2)市の人口に関する資料は、市のウェブページで入手できる。また、国の財務省統計局には、全国市町村の人口に関する資料が検索できる。
- (3)高知市潮江地区の場合は、15歳未満よりも65才以上の高齢者人口が多く、少子高齢化が進んでいること分かる。

書きトレ! 聞き取り調査の事前連絡では、氏名や学校名などの自分の所在と、調査の目的を伝えておく。あらかじめ質問事項を伝えておく、より正確な回答が得られる。

p.70

びたトレ1

- 4** ①棒 ②折れ線 ③帯 ④ドットマップ
⑤図形 ⑥階級 ⑦流線図
- 5** ⑧目的 ⑨仮説 ⑩根拠

p.71

びたトレ2

- 1** (1)①イ ②ア ③ウ
(2)地図Ⅰウ 地図Ⅱイ
- 2** ①エ ②カ ③ウ ④ア

書きトレ! (例)資料の入手先や出典などを示すことが大切である。

考え方

- 1** (1)棒グラフは数量を表すのに適している。折れ線グラフは、数量の変化を表し、帯グラフや円グラフは、全体における割合を表すのに適している。
- (2)地図Ⅰは、矢印によって人口の流れを示し、地域間の結び付きが読み取れる。地図Ⅱは、積雪分布が読み取れて地域差が分かる。
- 2** 調べたことを発表する際、最初に「動機と目的」→「仮説と調査方法」を伝えることが大切である。「仮説」を立てることで、むだのない調査を進めることができる。

書きトレ! 資料にはさまざまな出所があるため、資料によって内容が異なる場合がある。発表で資料を使うときは、どこで入手した資料なのかを明確にすることが大切である。ここでは「入手先」「出典」を示すことが書いてあれば正解。

p.72~73

びたトレ3

- 1** (1)①○ ②× ③× ④○ ⑤○ ⑥○
⑦× ⑧×
(2)イ
(3)B
(4)①尾根 ②谷
- 2** (1)①人口 ②割合
(2)イ
- 3** (1)①オ ②ア ③ウ
(2)(例)最深積雪量を階級ごとに色を変えて表している。

考え方

- 1** (1)②西部の山地にあるのは、主に広葉樹林と針葉樹林であるので誤り。③は、〈4 (cm) × 25000 = 100000 (cm) = 1000 (m) = 1 (km)〉なので誤り。

③この地形図は縮尺2万5000分の1なので4 cmの実際の距離は、 $\langle 4 \text{ (cm)} \times 25000 = 10000 \text{ (cm)} = 1 \text{ (km)} \rangle$ である。

⑦孕西町の海に面した場所に、変電所・発電所がある。

⑧北東部は家屋が多く集まる場所で、南西部は山間部のため、北東部に人口が多いと考えられる。

(2)Xの標高は、100mの計曲線の内側にある150mの計曲線から、3本目の主曲線付近であるため、約180mとなる。地図上のある地点の標高を調べるときは、計曲線の標高を探すことがポイントである。

(3)等高線の間隔がせまいほど、斜面は急であるため、Bのほうが急な斜面となる。

(4)尾根は等高線が下方向に突き出て表され、谷は山頂方向に突き出て表される。

②(1)地図の色分けや記号などの意味は、凡例に書いてある。

(2)地図にかかれてある円の大きさはイスラム教徒の数によって異なるため、この地図では一目でイスラム教徒の多い国と少ない国が分かる。

③(1)流線図では矢印の太さで量を示すことができるため、流れの向きと量を伝えることができる。

(2)地図Ⅱは、最深積雪量を色によって表している。ここでは、最深積雪量を階級ごとに色で示していることが書いてあれば正解。

単元のココがポイント!

野外調査をする上で、必要なことを押さえよう!

- ・地形図の見方(地図記号、等高線、縮尺など)を知っておく。
- ・調べたことを発表する際に使用する資料(グラフや地図)の作り方を知っておく。

第3編 日本のさまざまな地域

第2章 日本の地域的特色と地域区分

p.74

びたトレ1

- ①変動帯 ②4 ③日本アルプス
④フォッサマグナ ⑤急 ⑥流域面積
⑦扇状地 ⑧三角州 ⑨岩石 ⑩砂丘
⑪リアス ⑫大陸棚 ⑬海溝 ⑭黒潮
⑮親潮

p.75

びたトレ2

- ①(1)変動帯
(2)リアス海岸
(3)日本アルプス
(4)a十勝平野 b関東平野 c濃尾平野
(5)①名前 扇状地 記号 ア
②名前 三角州 記号 イ

書きトレ! (例)フォッサマグナを境に、東側は山脈がほぼ南北方向に連なり、西側はほぼ東西方向に連なる。

考え方

- ①(1)主な変動帯は、太平洋の環太平洋地域とヨーロッパのアルプス山脈周辺からアジアのヒマラヤ山脈を通りインドネシア東部に至る地域で、日本は前者の変動帯に属している。
(5)①の扇状地は地形図では扇形に表される。
②の三角州は、河口部に向かって広がった地形である。

書きトレ! フォッサマグナを境に東側と西側で山脈がどのような方向に連なっているかが書いてあれば正解。

p.76

びたトレ1

- ②①温暖湿潤 ②季節風 ③梅雨 ④台風
⑤冷帯 ⑥対馬
③⑦液状化 ⑧津波 ⑨土石流 ⑩冷害
⑪ハザードマップ

p.77

びたトレ2

- ①(1)Aオ Bカ
Cア Dエ
Eイ Fウ
(2)①F ②C
③B

- ②①ウ ②イ

書きトレ! (例)ハザードマップを活用することで、あらかじめ被害の予測ができ、適切な避難を行うことができる。

△ミスに注意

日本の気候の大きな特徴

太平洋側	冬に乾燥する。
日本海側	冬に雨や雪が多い。

考え方

- ①(1)間違えやすいA,B,Eの気候の特徴を押さえておこう。Aの北海道の気候は、年平均気温が低い。Bの中央高地の気候は、気温が低く降水量が少ない。Eの瀬戸内の気候は、降水量が少ない。

(2)①は、年平均気温が高いので南西諸島の気候の那覇市(沖縄県)である。②は、冬の降水量が多いので日本海側の気候の金沢市(石川県)である。③は、年平均気温が低く、降水量も少ないので中央高地の気候の松本市(長野県)である。

- ❖ ②自衛隊の出動を要請できるのは市町村ではなく、都道府県知事である。

書きトレ! ハザードマップは被害の予想を地図に示したもので、洪水や土砂くずれ、火山、津波など自然災害ごとに自治体が作成している。ここでは、「あらかじめ被害の予測ができる」「適切な避難に活用できる」ことが書いてあれば正解。

p.78

びたトレ1

- 4 ①少子高齢化 ②人口ピラミッド
③三大都市圏 ④地方中枢都市
⑤政令指定都市 ⑥ドーナツ化現象
5 ⑦エネルギー自給率 ⑧火力 ⑨地球温暖化
⑩東日本大震災 ⑪再生可能

p.79

びたトレ2

- ❖ ①(1)イ→ウ→ア
(2)三大都市圏
(3)A東京 B名古屋 C大阪
(4)100万
❖ ②(1)①石炭 ②石油
(2)火力発電 (3)再生可能エネルギー

書きトレ! (例)東日本大震災での原子力発電所事故を受けて、原子力発電の在り方について議論されているため。

考え方

- ❖ ①(1)国や都市など一定の地域の人口構成は、年少人口(0～14歳)が多く、老年人口(65才以上)が少ない人口構成から、年少人口が少なく、老年人口が多い人口構成へと進む。人口ピラミッドで見るとイ(富士山型)→ウ(つりがね型)→ア(つば型)となる。
(4)日本における人口100万人以上の都市は、全部で12ある(2020年現在)。
❖ ②(2)火力発電は、天然ガスをはじめ石炭や石油を燃やすことでタービンを回して発電する方式である。燃やす際に地球温暖化の原因となる温室効果ガスを排出する。

(3)太陽光や風力など自然の力を利用したエネルギーを再生可能エネルギーとよび、全国で再生可能エネルギーを利用する取り組みが進められている。

書きトレ! 2011年の東日本大震災の際、福島第一原子力発電所の事故が起きたため、その後、全国の原子力発電所の操業がストップした。そのため、代替りの発電として火力発電の割合が増えていった。ここでは、「東日本大震災の影響」について書いてあれば正解。

p.80

びたトレ1

- 6 ①米 ②小麦 ③交通網 ④太平洋ベルト
⑤空洞化 ⑥第三次 ⑦ICT
⑧三大都市圏
7 ⑨高速交通網 ⑩新幹線 ⑪航空機
⑫情報通信網

p.81

びたトレ2

- ❖ ①(1)A北関東工業地域 B京浜工業地帯
C中京工業地帯 D瀬戸内工業地域
(2)太平洋ベルト
(3)ウ
❖ ②(1)Aエ Bア Cウ
(2)①ア ②ウ

書きトレ! (例)中距離の移動には新幹線、長距離の移動には航空機が使われる傾向がある。

考え方

- ❖ ①(2)日本の工業地帯・地域の多くは、太平洋ベルトに位置する。
(3)三大都市圏とは、東京・大阪・名古屋である。太平洋ベルトはこれらの都市圏を含む地域で、新しく北関東などの内陸部に造られた工業地域はふくまれない。
❖ ②(1)1960年度に15.5%をしめていた鉄道輸送量の割合は減り続け、現在は自動車輸送量の割合が増えている。よって、Aは自動車、Bは鉄道、Cは割合の変化が少ない船舶となる。
(2)軽くて高価な工業製品の輸送は、運賃の高い航空機でも採算がとれる。石油や石炭などの重くて体積の大きな原材料の輸送は、船舶が適している。

書きトレ! 新幹線は中距離の移動、航空機は長距離の移動に適していることが書いてあれば正解。

- ① (1)川 利根川 平野 関東平野
 (2)b ア c イ
 (3)飛驒山脈 木曾山脈 赤石山脈
 (4)フォッサマグナ (5)イ
 (6)(例)日本海からふく季節風の影響で、日本海側に雪や雨を降らせ、太平洋側は乾燥する。

- ② (1)①太平洋ベルト ②空洞化
 (2)ウ (3)北関東工業地域

- ③ (1)再生可能エネルギー
 (2)①○ ②× ③○ ④○ ⑤×
 (3)(例)第一次産業就業者数の割合が高い県では、一人あたりのバイオマス発電量が多い傾向がある。

考え方

- ① (2)b は日本海側の気候で冬に降水量が多いのでア、c は太平洋側の気候で冬に乾燥するのでイである。
 (4)ラテン語で「大きな溝」を意味するフォッサマグナの西の端は、新潟県糸魚川市から静岡県へ至る断層帯である。
 (6)日本の気候は大きく日本海側と太平洋側に区分されるため、この二つの気候について述べる。冬の大陸からふく季節風の影響で、日本海側は雨や雪が多く降るが、山脈をこえて太平洋側に至ると季節風は乾燥しているため、太平洋側では乾燥した日が続く。
- ② (1)②1980年代になると、日本の企業は中国や東南アジアの安い労働力を求めて工場を移転し、国内の工場が減っていった。これを「産業の空洞化」という。
 (2)原材料や製品を自動車で輸送できる工業を考える。ア、イ、エの工業は原材料が大きく、船での輸送が行える臨海部に発達する工業である。
- ③ (2)②北海道の一人あたりのバイオマス発電量は100~300kWhなので誤り。
 ⑤茨城県の一人あたりのバイオマス発電量は100~300kWhなので誤り。
 (3)東北地方や四国地方、九州地方では、第一次産業就業者数の割合が高い県が多く、一人あたりのバイオマス発電量も多いことから、第一次産業就業者数の割合が高い県では、一人あたりのバイオマス発電量が多い傾向にあることが分かる。

単元のココがポイント!

日本の特徴は、地形や気候、人口、産業などの視点で見るとよい。

- ・まずは、視点別に特徴をつかむ。
- ・それぞれの視点で特徴をつかんだら、関連づけて見る。

第3編 日本のさまざまな地域 第3章 日本の諸地域

1節 九州地方

- ① カルデラ ② シラス ③ 桜島 ④ 筑紫
 ⑤ 福岡 ⑥ 九州 ⑦ 宮崎 ⑧ 黒潮
 ⑨ 対馬海流 ⑩ さんご礁 ⑪ 台風
 ⑫ 季節風(モンスーン)

- ① (1)a 筑紫平野 b 宮崎平野
 (2)九州山地 (3)d 阿蘇山 e 桜島(御岳)
 (4)カルデラ (5)①Z ②Y ③X
 (6)(記号)X (都市名)福岡市

書きトレ! (例)北部には平野があり、南部と比べると地形がなだらかなため。

考え方

- ① (4)火山の噴火によって火山灰や溶岩がふき出たあとに小さくぼ地となった地形をカルデラとよぶ。阿蘇山のほかにも全国に見られる。
 (5)①は年平均気温が高いのでZの那覇市(沖縄県)。②と③はともに太平洋側の気候だが、②は降水量が多いことからYの宮崎市(宮崎県)、③は福岡市(福岡県)である。
 (6)九州最大の人口の都市は福岡市で、約160万人(2020年)である。九州で100万人都市は福岡市のみである。

書きトレ! 九州の地形は、北部は筑紫平野などの平野があり、南部に比べ地形がなだらかなのである。そのため、人口は北部を中心に分布している。ここでは、九州北部には平野が多く、地形がなだらかなことが書いてあれば正解。

- ② ① 桜島(御岳) ② 火山灰(灰) ③ 清掃車
 ④ 石垣 ⑤ 土石流 ⑥ 間伐
 ⑦ 源泉 ⑧ 地熱 ⑨ 二毛作 ⑩ ブランド
 ⑪ 促成栽培 ⑫ さとうきび ⑬ リゾート

- ① (1)火山灰
 (2)桜島(御岳)
 (3)工
 (4)(例)台風から家を守るため。

- ② (1)平野 筑紫平野 農業 二毛作
 (2)平野 宮崎平野 農業 促成栽培

書きトレ! (例) シラスは栄養分が少ない上に水もたくさんわえにくく、稲作に適さないため。

考え方

- ① (1)鹿児島市では、桜島の噴火による降灰が多
 く、市民生活に影響が大きいことから、市
 は「克灰袋」という専用のごみ袋で火山灰を
 収集している。屋根の形状を単純にして灰
 を積もりにくくしたり、サンルームを設け
 て洗濯物を干せたりできる克灰住宅のマ
 ニュアルを、市が発行している。
 (3)写真Ⅱの家屋が見られるのは沖縄県である。
 平屋建てで、しっくい屋根瓦を固め、石
 垣のへいで家屋を囲っている。
 (4)写真Ⅱの家屋は、強風に強い作りをして
 おり、毎年訪れる台風から家を守る工夫で
 ある。現在は、コンクリートづくりの家が
 多い。
 ② (1)筑紫平野などの北部の平野では、稲作が終
 わると、冬に小麦などを裏作として栽培す
 る二毛作が行われる。同じ耕地で異なる作
 物を栽培することを二毛作とよび、米など
 同じ作物を年に二度収穫することを二期作
 という。
 (2)宮崎平野では、ピーマンなどの野菜の出荷
 時期を早める促成栽培が行われている。温
 暖な気候を生かして行われる促成栽培は、
 出荷時期をずらすことで、市場で高く売
 ることができる利点がある。

書きトレ! 九州南部に広がるシラスは、栄養分が少
 なく、水もたくさんわえにくい土地であるため、
 稲作には適さない。ここでは「栄養分がな
 い」「水がたくさんわえにくい」ことが書いてあ
 れば正解。

- ④ ①鉄鋼 ②水質汚濁 ③公害対策基本
 ④企業 ⑤四大公害病 ⑥漁業
 ⑦環境モデル ⑧農業 ⑨世界 ⑩資源
 ⑪持続可能

- ① (1)洞海湾
 (2)(例)工場から流れ出た排水によって海が汚
 染されたため。
 (3)公害対策基本法
 (4)エコタウン
 (5)(例)リサイクル率の上昇にともなって、ご
 み排出量が減少している。
 (6)水俣病
 (7)四大公害病

書きトレ! (例)過去に工場が環境をかえりみない生産
 を行って公害を発生させたため。

考え方

- ① (2)北九州市は、洞海湾での鉄鋼業などの重工
 業で発展してきた。1960年代、環境をかえ
 りみない工業生産を行ったため、海水や大
 気の汚染が進んだ。
 (3)1967(昭和42)年に公害対策基本法が制定さ
 れ、国や地方公共団体、事業者が一体となっ
 て公害をなくす取り組みが進められた。
 (4)北九州市は国が指定するエコタウンに指定
 され、ペットボトルや工業廃棄物をリサイ
 クルする工場や、大学などの研究施設が集
 まるまちが建設された。エコタウン事業は、
 環境省が中心となって進めており、廃棄物
 処理やリサイクル推進のための支援を行っ
 ている。1997年度に北九州市、岐阜県、飯
 田市(長野県)、川崎市(神奈川県)が第一号
 の承認を受け、その後、各地に認証自治体
 が増えていった。このような取り組みに
 よって、地球温暖化の原因となる二酸化炭
 素排出量や最終廃棄物の削減量が増えてき
 ている。
 (5)グラフから、2005年ごろからリサイクル率
 が上がり、2007年ごろにはごみ排出量が
 減ってきていることを読み取る。
 (6)(7)水俣病は国が指定した四大公害病の一つ
 である。四大公害病は他に、新潟県阿賀
 野川流域の新潟水俣病、富山県神通川流
 域のイタイイタイ病、三重県四日市市の
 四日市ぜんそくがある。

書きトレ! 北九州市や水俣市で、1950~1960年代に環
 境保全よりも工業生産が優先されてきたこ
 とが書いてあれば正解。

2 節 中国・四国地方

p.90

びたトレ1

- 1 ①中国 ②四国 ③山陰 ④冬 ⑤台風
⑥夏 ⑦瀬戸内 ⑧ため池 ⑨用水路
⑩本州四国連絡橋 ⑪インターネット

p.91

びたトレ2

- 1 (1)A 中国山地 B 四国山地
(2)吉野川
(3)①イ ②ウ
③ア
(4)季節風
(モンスーン)
(5)冬
(6)ため池
(7)イ

△ミスに注意

中国・四国地方の気候

山陰	冬に雨や雪が多い。
瀬戸内	降水量が少ない。
南四国	夏の降水量が多い。

書きトレ! (例) 日本海と太平洋からふくしめった季節風が、中国山地と四国山地で雨や雪を降らせ、讃岐平野のある瀬戸内には乾燥した風となり、雨が少なくなるため。

考え方

- 1 (3)①は年間降水量が少ないので瀬戸内のイ。
②は夏の降水量が多いので南四国のウ。③は冬の降水量が多いので山陰のアである。
(4)日本列島にふく夏と冬で風向きが変わる風を季節風(モンスーン)という。
(5)日本海側にふく北西の季節風は冬、太平洋側にふく南東の季節風は夏である。季節風は海上を通過するため、水蒸気を多くふくみ、しめった風となる。冬の季節風が山地や山脈にぶつかると雪となるため、日本海側の降雪が多くなる。
(6)写真は香川県の讃岐平野である。降水量が少ないため、古くから農業用水や生活用水としてため池が造られてきた。
(7)瀬戸内では古くから乾燥する気候を生かした塩田が造られてきた。現在では工場での生産が増え、塩田による塩の生産量は少ない。

書きトレ! 北は中国山地、南は四国山地をこえた季節風は乾燥するため、瀬戸内にふく季節風はかわいた空気となり、その結果、降水量が少なくなる。ここでは、「季節風が乾燥している」「雨が少ない」ことが書いてあれば正解。

p.92

びたトレ1

- 2 ①本州四国連絡橋 ②瀬戸大橋
③浜田自動車道 ④トンネル ⑤関門橋
⑥しまなみ海道(瀬戸内しまなみ海道)
⑦明石海峡大橋 ⑧大鳴門橋 ⑨大都市
⑩ストロー現象

p.93

びたトレ2

- 1 (1)本州四国連絡橋
(2)①D, 明石海峡大橋 ②A, 関門橋
③C, 瀬戸大橋 ④B, しまなみ海道
(3)ストロー現象

書きトレ! (例) 明石海峡大橋の開通によって、徳島市で買い物をしていた人が本州の大都市で買い物をするようになったため。

考え方

- 1 (2)①は大鳴門橋とともに、四国と神戸市を結ぶ連絡橋なので、Dの明石海峡大橋。②は本州と九州を結ぶ連絡橋なので、Aの関門橋。③は唯一の鉄道と自動車の通行ができる連絡橋なので、Cの瀬戸大橋。④はBのしまなみ海道である。「瀬戸内しまなみ海道」でも正解。
(3)中国・四国地方では、自動車道や連絡橋の開通によって、地方から都市への移動が簡単になった結果、大都市に人が吸い寄せられる現象が起きている。これをストロー現象という。

書きトレ! 1998年に明石海峡大橋が開通すると、徳島市で買い物をしていた人たちが神戸市をはじめ大阪市などへ移動して買い物をするようになった。その影響で徳島市の小売業の販売額が減少している。ここでは、「明石海峡大橋の開通」と「本州の大都市で買い物をする人が増加」したことが書いてあれば正解。

p.94

びたトレ1

- 3 ①海上 ②製鉄所 ③石油化学コンビナート
④自動車 ⑤促成栽培 ⑥なし ⑦養殖
⑧かき
4 ⑨過疎化 ⑩町おこし ⑪観光客

p.95

びたトレ2

- 1 (1)瀬戸内工業地域 (2)A工 Bイ
(3)Aイ Bウ (4)促成栽培

2 ①過疎化

②インターネット

書きたれ! (例) 本州^{ほんしゅう}四国^{しこく}連絡橋^{れんらくきょう}が開通^{かいつう}したことで、農水産物を新鮮^{しんせん}なうちに、短時間^{たんかんかん}で輸送^{しゆそう}できるようになった。

考え方

- (1) 瀬戸内工業地域は、他の工業地帯・地域に比べ機械工業の割合が低く、金属工業と化学工業の割合が高い工業地域である。
- (2) Aは広島市周辺にあることから自動車。Bは倉敷市にあることから石油化学である。
- (3) Aの自動車工業は機械工業に分類され、グラフではイである。Bの石油化学工業は化学工業に分類され、グラフではウである。アは金属、エは食料品。
- (4) 高知平野では野菜の出荷時期を早める促成栽培が行われ、きゅうりやなすなどが出荷されている。

- 中国・四国地方の山間部や島々での過疎化は深刻な問題である。過疎化が進行している市町村の中には、インターネットを活用して、花などを販売したり、観光客に地域の魅力を伝えたりする町おこしや村おこしを進めているところもある。

書きたれ! 交通網の発達によって、農水産物は新鮮なうちに市場に輸送できるようになった。ここでは「本州四国連絡橋が開通」「新鮮なうちに輸送」について書いてあれば正解。

3 節 近畿地方

p.96

びたトレ1

- ①瀬戸内海 ②若狭湾 ③大阪
④琵琶湖 ⑤紀伊 ⑥季節風(モンスーン)
⑦黒潮 ⑧林業 ⑨みかん ⑩平野

p.97

びたトレ2

- (1) A琵琶湖 B播磨平野 C大阪平野
(2) 季節風(モンスーン)
(3) X
(4) ①a ②c ③b
(5) リアス海岸
(6) f
(7) ア (8) イ

書きたれ! (例) 温暖で降水量が多く、樹木の生育が早いため。

考え方

- (3) 日本列島にふく冬の季節風は、大陸から日本海を通してふく北西の風で、地図中のXである。Yは夏の季節風。
- (4) ①は冬の降水量が比較的^{ひかく}多いのでaの舞鶴市(京都府)。②は夏の降水量が特に多いのでcの潮岬(和歌山県)。③は比較的降水量が少ないのでbの大阪市(大阪府)である。
- (5) 写真は、志摩半島南部のリアス海岸である。
- (7) 志摩半島南部のリアス海岸は、波の静かな入り江が多く、真珠の養殖が盛んである。
- (8) 近畿地方の人口は中央部の平野や盆地に集中し、最も人口の多い大阪市も中央部に位置する。

書きたれ! 紀伊山地は温暖で雨が多く樹木の生育が早いため、すぎやひのきを生産する林業が盛んである。「温暖」「降水量が多い」「樹木がよく育つ」ことが書いてあれば正解。

p.98

びたトレ1

- ①大阪 ②大阪大都市圏 ③多
④住宅地 ⑤保養地 ⑥鉄道 ⑦製鉄所
⑧阪神工業地帯 ⑨再開発 ⑩中小企業
⑪条例

p.99

びたトレ2

- (1) 昼間人口
(2) イ
(3) イ
(4) ウ
(5) A

▲ミスに注意

大都市と郊外の昼夜間人口

大都市	昼間人口 > 夜間人口
郊外	昼間人口 < 夜間人口

書きたれ! (例) 大阪府の中小企業は住宅地に多く、騒音や振動が住民の生活環境に悪影響をあたえることがあるため。

考え方

- (1) 昼間人口とは地域に昼間いる人口で、夜間人口は地域に住んでいる人口。
- (2)(3) 大阪のような大都市には企業や学校が多いため、近郊からの通勤・通学者が集まり昼間人口が多くなる傾向がある。夜間は大阪から近郊に帰る人がいるため、昼間人口に比べ、夜間人口は減る。
- (4) 昼夜間人口比率とは、夜間人口に対する昼間人口の割合なので、比率が低いほど昼間の人口が少ないことを示す。木津川市は80%未満なので、大阪市などの大都市に通勤、通学で通う人が多いことが考えられる。

- (5)東大阪市には中小工場が多いことから、Aだと判断する。

書きトレ! 東大阪市など、大阪府の中小工場は住宅地に多く集まっているため、騒音や振動などの公害をおさえる条例を定めている。ここでは「中小企業が住宅地に多い」「住民の生活環境に悪影響をあたえる」ことが書いてあれば正解。

p.100

びたトレ1

- 3** ①住宅地 ②うめ立て ③老朽化
④少子高齢化 ⑤ターミナル駅 ⑥条例
4 ⑦高齢化 ⑧人口 ⑨村 ⑩インターネット

p.101

びたトレ2

- 1** (1)ポートアイランド
(2)ウ
(3)ニュータウン
2 (1)10%以上
(2)イ

書きトレ! (例)建物が老朽化し、また、住民の高齢化が進行していること。

考え方

- 1** (1)神戸市の臨海部には、六甲アイランド、ポートアイランド、神戸空港などの人工島が造られており、写真は、医療研究施設などが集まるポートアイランドである。
(2)ポートアイランドには、マンションやショッピングセンター、大学や最先端の研究施設などが集められている。
(3)ポートアイランドは、丘陵地にニュータウンを建設するためにけずられた土砂をうめ立てて造られた。ニュータウンは、大阪や神戸都都市部の住宅不足を解消するために建設された。
2 (1)地図の凡例を見て答える。紀伊半島にある川上村は人口が10%以上減少していることが読み取れる。
(2)地図より、大阪市など中心部では増加傾向にあるが、周辺地域の人口はほぼ減少していることが読み取れる。

書きトレ! 大阪府の千里や泉北などのニュータウンは建設から50年以上がたち、老朽化や住民の高齢化が課題になっている。ここでは「建物の老朽化」「住民の高齢化」について書いてあれば正解。

4 節 中部地方

p.102

びたトレ1

- 1** ①北陸 ②日本アルプス ③木曾
④屋根 ⑤信濃 ⑥甲府 ⑦濃尾
⑧太平洋側 ⑨日本海側
⑩季節風(モンスーン)

p.103

びたトレ2

- 1** (1)A 赤石山脈 B 木曾川 C 信濃川
(2)日本アルプス
(3)富士山
(4)①c ②b ③a
(5)濃尾平野 (6)イ

書きトレ! (例)日本海からふきこむ湿気をふくんだ季節風の影響で、雨や雪が多い。

考え方

- 1** (2)飛騨山脈、木曾山脈、赤石山脈をふくむ、標高3000m前後の山が連なる一帯を日本アルプスとよぶ。また、中央高地は「日本の屋根」ともたとえられる。
(3)日本の最高峰である富士山は活火山であり、周辺の市町村では噴火による被害を想定したハザードマップを作成し、減災に努めている。
(4)中部地方の気候は、三つに区分され、北陸が日本海側の気候、東海が太平洋側の気候、中央高地が内陸性の気候となる。①は夏に雨が多いことからcの浜松市(静岡県)。②は年平均気温が低く、降水量が少ないのでbの松本市(長野県)。③は冬に降雪などによる降水量が多いのでaの上越市(新潟県)である。
(5)名古屋市の位置する濃尾平野は交通網が発達し、名古屋市は多くの企業が集まる中部地方の経済の中心地である。人口も多く、近郊を含めた地域は、三大都市圏の一つである名古屋大都市圏を形成している。
(6)写真には左から揖斐川、長良川、木曾川が流れており、川の間には低地が広がっている。この低地は洪水対策として堤防で囲まれ、輪中とよばれている。

書きトレ! 日本海側の北陸は、冬の北西の季節風の影響で降水量が多い。ここでは「季節風の影響」「降水量(雨や雪)が多い」ことが書いてあれば正解。

- 2 ①^{とうかいどう}東海道新幹線 ②^{なごや}名古屋大都市圏
③^{せんい}せんい ④^{とよだ}豊田
⑤^{しゅうくわく}石油化学コンビナート ⑥^{せいそ}製鉄所
⑦^{ちゅうきょう}中京 ⑧^{とうかい}東海 ⑨^{あいち}茶 ⑩^{あいち}愛知 ⑪^{とよがわ}豊川
⑫^{しせつ}施設園芸 ⑬^{でんしょう}電照菊

- 1 (1)金属
(2)工
(3)Aウ Bイ
(4)機械
(5)イ
(6)施設園芸農業

△ミスに注意

中京工業地帯の特徴

出荷額	日本最大
工業の種類	機械工業中心 (自動車関連)

書きトレ! (例) 電照によって開花時期をおくらせて出荷するため。

考え方

- 1 (1)中京工業地帯では、かつてはせんい工業や鉄鋼などを生産する金属工業が盛んであったが、現在は輸送用機械をはじめとする機械工業の割合が高い。
(2)中京工業地帯における機械工業は、自動車などの輸送用機械が多くをしめている。
(3)Aの金属工業は、東海市の製鉄所、Bの機械工業は豊田市の自動車工業を思い出すようにしましょう。豊田市には大企業の自動車組み立て工場があり、周辺には部品をつくる関連工場が多く集まっている。
(4)東海工業地域は、オートバイなど輸送用機械を生産する機械工業が中心である。また、東海工業地域では、大量にある富士山のわき水を使うことで発展した富士市、富士宮市の製紙工業が特徴的である。
(5)静岡県の牧ノ原は、明治時代になるとすぐに始まった開墾によって茶の栽培が始まった。気候や交通の便がよい土地のため、茶は有名となり、日本を代表する茶の産地となった。
(6)知多半島や渥美半島では用水が引かれ、大都市向けの野菜や花をビニールハウスなどを利用して栽培する施設園芸農業が盛んである。

書きトレ! 夜間に電照を当てることで、花の開く時期をおくらせ、秋から冬にかけて出荷する菊を電照菊という。ここでは「電照によって開花時期をおくらせる」ことが書いてあれば正解。

- 3 ①^{こうふ}甲府 ②^{くわくじ}果樹 ③^{こうげん}高原野菜 ④^{すわこ}諏訪湖
⑤^{せいみつ}精密機械 ⑥^{せかい}世界遺産
4 ⑦^{はやばまい}早場米 ⑧^{あるミニウム}アルミニウム ⑨^{わじまぬり}輪島塗
⑩^{めがね}眼鏡フレーム ⑪^{きんぞく}金属製品

- 1 (1)ア
(2)高原野菜
(3)(県名)山梨県 (地形)^{せんじょうち}扇状地
2 (1)早場米
(2)ウ
(3)輪島塗

書きトレ! (例) 雪の降る冬の間は農業が行えないため、他の産業が栄えたから。

考え方

- 1 (1)長野県の高地では、夏のすずしい気候を利用したレタスの栽培が盛んである。茨城県などのレタス産地の出荷は4月ごろと11月がピークだが、長野県はすずしいため8月にピークをむかえる。ピークをずらすと市場で高い価格で売ることができる利点がある。
(2)長野県の高地で行われているレタス栽培のように、夏のすずしい気候を利用して出荷時期を遅らせる野菜を高原野菜という。他に群馬県の高地で栽培されているキャベツも高原野菜の一つである。
(3)ぶどうの出荷額が多いのは山梨県である。山梨県の甲府盆地には扇状地が多く、日あたりのよいゆるやかな斜面は、水はけがよく果樹栽培に適していることから大産地となっている。山梨県は他に、ものの生産量が多い。
2 (1)北陸では秋の長雨をさけるために、米の出荷時期を早めている。このような米を早場米とよぶ。
(2)富山県では黒部川など多くの水力発電所があり、それらの電力を利用したアルミニウム加工業が盛んである。アルミニウム加工には多くの電力を必要とするため、電力が豊富な富山県でアルミニウム関連産業が発展した。
(3)石川県の能登半島では輪島塗の生産が盛んである。他にも、小千谷ちぢみ(新潟県)や眼鏡フレーム(福井県)などの産業が発達。

書きたれ! 北陸では冬の降雪で農業が行えないため、冬の期間を利用した農業以外の産業が発達した。ここでは、「積雪で冬に農業ができない」ことが書いてあれば正解。

p.108~109

びたトレ3

- ① (1)桜島(御岳)
(2)シラス
(3)Y中国山地 Z四国山地
(4)地域 B 雨温図 イ
- ② (1)ウ
(2)日本アルプス
(3)リアス海岸
(4)①Y ②Z ③X
(5)①Y ②X
- ③ (1)①○ ②× ③○ ④○
(2)Xきゅうり Yなす
(3)促成栽培
(4)イ, ウ(順不同)
(5)(例)他の県の農産物が出荷していない時期に出荷すれば、高い利益が得られるため。

考え方

- ① (1)Xは桜島(御岳)である。桜島周辺をふくむ九州南部にはシラスとよばれる大規模な火山活動の噴出物が厚く積もった地層が広がっている。シラスは水はけがよく、稲作には適さないため、この地域では畑作や畜産が盛んである。
(4)写真は香川県の讃岐平野である。北は中国山地、南は四国山地によって、瀬戸内にふく季節風はかわいた空気となるため、降水量が少ない。そのため、古くから農業用水や生活用水としてため池が造られてきた。
- ② (1)X地図のa~cをふくむ標高3000m前後の山が連なる一帯は「日本アルプス」とよばれている。aの飛騨山脈を北アルプス、bの木曽山脈を中央アルプス、cの赤石山脈を南アルプスともいう。
(3)地図のAは若狭湾、Bは志摩半島南部を示している。これらの海岸は起伏の大きな山地が海面下にすくむことで、小さな岬と細長い湾が交互に続く地形で、リアス海岸とよぶ。志摩半島南部のリアス海岸にある波の静かな入り江では、真珠の養殖が盛んである。

(4)①は機械工業の割合が最も高いことから、Yの中京工業地帯。②は総出荷額が少なく、機械工業の割合が高いことからZの東海工業地域。③は金属工業と化学工業の割合が比較的高いのでXの阪神工業地帯である。

(5)①の豊田市は、Yの中京工業地帯にあり、自動車組み立て工場と関連工場が多く集まる。②の中小企業が集まる地域は、Xの阪神工業地帯にある東大阪市周辺である。

③ (1)②について、茨城県の出荷のピークは4月と11月で、長野県は8月なので誤りである。

(2)宮崎県が出荷額全国1位の野菜は、きゅうり、高知県が出荷額全国1位の野菜は、なすである。

(3)宮崎県も高知県も温暖な気候を生かして、出荷時期を早める野菜の促成栽培を行っている。

(4)長野県はすずしい気候、宮崎県と高知県は温暖な気候を生かした野菜栽培を行っているのでイが正解。また、長野県は関越自動車道、中央自動車道で東京と結ばれており高知県は本州四国連絡橋で本州と結ばれ、宮崎県は航路で大阪、名古屋、東京と結ばれているため新鮮な野菜が出荷できることから、ウが正解。

(5)長野県のレタス、宮崎県のきゅうり、高知県のなすは、それぞれ他の地域が多く出荷する時期をずらしている。他の地域と出荷時期が重なると、市場に出回る野菜の量が多くなり、価格が下がってしまうが、市場に出回る量が少ない時期にずらして出荷をすれば高い価格で取引をすることができて高い利益が出る。ここでは「他の県の農産物が出荷されていない時期に出荷する」ことで「高い利益を得る」ことが書いてあれば正解。

単元のココがポイント!

農業と産地の関係を押さえよう!

- ・促成栽培…温暖な宮崎平野と高知平野
- ・高原野菜…夏でもすずしい長野県の高地

各地方の工業の特徴を押さえよう!

- ・機械工業中心の中京工業地帯
 - ・金属、化学工業の割合が高い瀬戸内工業地域
 - ・高度な技術を持つ中小企業が集まる東大阪市
- 持続可能な社会づくりの事例を確認しよう!
- ・九州の北九州市や水俣市の取り組み

5 節 関東地方

p.110

びたトレ1

- 1 ①関東 ②利根 ③越後 ④関東
⑤関東ローマ ⑥からっ風 ⑦黒潮
⑧ヒートアイランド ⑨東京大都市圏
⑩第三次 ⑪京浜 ⑫京葉 ⑬近郊農業
⑭新幹線 ⑮情報通信業

p.111

びたトレ2

- 1 (1)A越後山脈 B関東山地 C利根川
(2)関東平野
(3)関東ローマ (4)畑作
(5)ヒートアイランド現象
(6)①雨温図ウ 都市a ②雨温図ア 都市c
③雨温図イ 都市b

書きトレ! (例) 冬の北西からふくしめった季節風が山脈にぶつかり雪や雨を降らせ、関東には乾燥した空気となってふくため。

考え方

- 1 (2)Cの利根川が流れる平野は関東平野で、日本最大の広さである。また、利根川は流域面積が日本一の河川である。
(3)(4)関東ローマは富士山や箱根山、浅間山などの火山が噴火した際に降り積もった火山灰でできた地層である。多くが畑作地帯となっている。
(5)都心部は緑地が少ない上、産業活動が活発で交通量も多いため、多くの熱が排出され気温が高い。高い気温の層が都心部を包みこむように停滞する現象をヒートアイランド現象という。
(6)①は、冬は気温が低く、乾燥することから雨温図はウで、aの前橋市(群馬県)である。②は、黒潮の影響で冬でも温暖で雨が多いということから雨温図はアで、館山市(千葉県)。③は、夏は気温が高く雨が多いが、冬は乾燥することから、雨温図はイで、東京(東京都)である。

書きトレ! 冬の日本海側にふくしめった北西の季節風は、越後山脈にぶつかり雪や雨を降らせ、その後、山脈をこえると乾燥した空気となるため、関東地方には「からっ風」がふく。ここでは「季節風が山脈にぶつかり雪や雨をふらせる」「関東には乾燥した空気となってふく」ことが書いてあれば正解。

p.112

びたトレ1

- 2 ①首都 ②出版社 ③世界都市 ④大使館
⑤20
3 ⑥住宅地 ⑦東京大都市圏 ⑧昼間 ⑨夜間
⑩ターミナル駅 ⑪再開発 ⑫観光地

p.113

びたトレ2

- 1 ア, エ(順不同)
2 (1)B
(2)千代田(区)
(3)再開発

書きトレ! (例) 地価が1㎡あたり21万円以上の地域は、都心部から周辺部に延びている鉄道に沿って広がっている。

考え方

- 1 (1)イについて、金融機関は全国に支店が置かれているが本店(本社)の多くは東京都心部にあるので、誤り。ウについて、大学は全国に置かれているが、東京都の大学数は多く、大学生の約4分の1は東京都にいたため、誤り。
2 (2)地図のCは、国会議事堂をはじめ、多くの官公庁がある千代田区である。千代田区の人口(夜間人口)は約5.8万人だが、昼間人口は通勤・通学者が集まるため約85万人にふくれ上がる(2015年国勢調査)。
(3)東京駅、六本木のほかにも、品川駅や汐留周辺、渋谷などで再開発が進められている。これらの地域では土地を有効に利用するため、高層ビルの建設が進んでいる。

書きトレ! 地図を見ると、地価が1㎡あたり21万円以上の地域は鉄道に沿って広がっている様子が読み取れる。東京近郊の鉄道沿線は住宅地となっておりベッドタウンとよばれる。都心へ通勤や通学で移動する人々は、鉄道沿線に住む傾向が強いため、鉄道沿線の地価が上がっている。ここでは「鉄道に沿って広がっている」ことが書いてあれば正解。

p.114

びたトレ1

- 4 ①横浜港 ②石油 ③製鉄所 ④京浜
⑤京葉 ⑥北関東 ⑦外国人
⑧都市部(大都市) ⑨高原野菜 ⑩房総
⑪生花

- ① (1)北関東工業地域
(2)外国人(労働者)
(3)京葉工業地域
(4)ア
(5)茨城県
(6)近郊農業
(7)高原野菜

△ミスに注意

関東地方の農業

近郊農業	大都市にすぐに出荷できる。
高原野菜	時期をずらして出荷できる。

書きトレ! (例) 大消費地に近いため、高速道路を使うことで、野菜を新鮮な状態で運ぶことができるから。

考え方

- ① (1) 関東北部にあることと、写真には海がないことから、北関東工業地域だと判断する。北関東には広い土地や豊富な働き手(労働力)があり、また、高速道路で都心や製品を積み出す港と結ばれており、自動車工場や電気機械工場が進出し、工業地域を形成している。
- (2) 群馬県大泉町の工場では、ブラジル系の移民を積極的に受け入れている。大泉町の住民のうち外国人がしめる割合は約19%と高い(2019年)。
- (3) 写真Ⅱは京葉工業地域である。東京と千葉を結ぶ臨海部にあるため「京葉」という。
- (4) 臨海部に発達した京葉工業地域には、大型船で運ばれる工業原料を使用する製鉄所や石油化学コンビナートがある、そのため、機械工業の割合が小さく、金属と化学工業で全出荷額の約60%以上をしめる(2017年)。
- (5) キャベツ、白菜、ねぎなど野菜を多く生産するのは茨城県である。
- (6) 東京近郊で行われている野菜の生産は近郊農業とよばれる。近郊農業は大消費地となる大都市が近く、高速道路で結ばれている地域で行われる。野菜を新鮮なまま市場に出荷できる利点がある。東京近郊では茨城県をはじめ、千葉県、埼玉県、群馬県でも盛んである。
- (7) 群馬県嬬恋村のような高地ではキャベツなどの高原野菜の栽培が盛んである。すずしい気候を生かして、出荷時期をずらすことで高い利益を得ることができる。

書きトレ! 産地からの出荷の多くはトラック輸送である。そのため高速道路が重要となる。ここでは、「高速道路」「新鮮なうちに運ぶ」ことが書いてあれば正解。

6 節 東北地方

- ① (1)奥羽 (2)出羽 (3)北上 (4)仙台 (5)山形
(6)果樹 (7)リアス (8)養殖(漁業) (9)潮境
(10)対馬 (11)晴天

- ① (1)A 奥羽山脈 B 出羽山地
(2)C 最上川 D 北上川
(3)E 庄内平野 F 仙台平野
(4)①c ②a ③b
(5)やませ
(6)イ
(7)①りんご ②さくらんぼ

書きトレ! (例) リアス海岸の湾内は、波が小さくおだやかなため。

考え方

- ① (3) F の仙台平野には東北地方の政治、経済の中心である仙台市がある。仙台市は東北地方で唯一の人口100万人都市で、新幹線で東京や北海道とも結ばれている。
- (4) ①は特に夏の降水量が多く、月平均気温が0度を下回る月がないのでcの宮古市(岩手県)。②は冬に降水量が多いのでaの秋田市(秋田県)。③は冬の寒さが厳しいbの盛岡市(岩手県)である。
- (5) Xは夏にオホーツク海高気圧からふく、冷たくしめった北東の風で、やませという。やませがふくと霧が発生し、日照不足となるため農作物が育たない冷害が発生することがある。特に北東部の太平洋側の被害が大きい。
- (6) 米の生産量を地方別に見ると、東北地方、中部地方、関東地方の順になる(2016年)。
- (7) 青森県では津軽平野などの平野部でりんごの栽培が盛ん。山形県では山形盆地などの盆地でさくらんぼなどの果樹栽培が盛んである。

書きトレ! 三陸海岸南部にはリアス海岸が続き、こんぶやわかめ、かきなどの養殖が盛んである。リアス海岸の入り組んだ湾は、波が小さくおだやかなため、養殖に適している。ここでは「リアス海岸の湾内は、波が小さくおだやか」ということが書いてあれば正解。

- 2 ①なまはげ ②重要無形民俗文化財
 ③伝統行事 ④観光資源 ⑤ねぶた祭
 ⑥さんさ踊り ⑦七夕まつり ⑧竿燈まつり
 ⑨花笠まつり ⑩わらじまつり ⑪漬け物
 ⑫いぶりがっこ

- 1 (1)アねぶた祭 イ七夕まつり
 ウ竿燈まつり エ花笠まつり
 (2)①ア ②ウ ③イ
 (3)なまはげ
 (4)ア, エ(順不同)

書きトレ! (例) 冬は積雪が多く、外出が難しく、収穫した農作物を漬け物にして保存食にするため。

考え方

- 1 (1)東北地方には伝統行事が多く受けつがれ、各地の祭りには毎年多くの観光客が訪れる。特に「青森ねぶた祭」「秋田竿燈まつり」「仙台七夕まつり」は東北三大祭りと呼ばれている。
- (2)①は青森県の青森ねぶた祭で、武者絵などが描かれた「ねぶた」とよばれる山車を引く。②は秋田県の秋田竿燈まつりで、竹でつくられた竿燈にはたくさんのちょうちんが下げられ、一人で1本の竿燈をバランスよくささえる。③は宮城県の仙台七夕まつりで、町全体に大規模な七夕の飾りが施される。三大祭りの他にも盛岡さんさ踊りや山形花笠まつり、福島わらじまつりなど、各県で特有の伝統的な祭りが行われ、これらは各県の大切な観光資源にもなっている。
- (3)秋田県の男鹿半島には、「なまはげ」の伝統が残されている。大みそかの夜に鬼にふんした住民が「なまけ者はいねが、泣く子はいねが」と声をかけて回り、冬の間、囲炉裏のそばからはなれないで仕事をなまける人をいましめ、豊作や豊漁をもたらす神の使いとして、人々に受け入れられてきた。
- (4)いぶりがっことは、秋田県の代表的な漬け物。囲炉裏の上でいぶした大根を米ぬかや塩でつけた保存食である。東北地方は保存食としての漬け物が多く作られ、いぶりがっこは、秋田県の気候と暮らしが密接に結び付いた伝統的な食文化の一つである。

書きトレ! 東北地方には古くから伝わる漬け物文化がある。秋田県や山形県では冬の降雪のため外出が難しく、古くから保存食が作られてきた。いぶりがっこの他にも、野菜を使ったさまざまな漬け物や豆腐をこおらせた凍み豆腐、干しもちなど、数多くの保存食がある。ここでは「冬は積雪のため外出が難しい」ことが書いてあれば正解。

- 3 ①伝統産業 ②伝統的工芸品 ③津軽塗
 ④南部鉄器 ⑤地場産業 ⑥半導体
 4 ⑦北アメリカプレート
 ⑧東北地方太平洋沖地震 ⑨堤防
 ⑩防災意識

- 1 (1)Aウ Bオ Cイ
 (2)(例)冬の間、雪におおわれて農作業ができないため。
 2 (1)三陸海岸
 (2)東北地方太平洋沖地震
 (3)北アメリカプレート

書きトレ! (例) 過去に石碑の位置まで津波が来たため、ここより下に家を建ててはいけないこと。

考え方

- 1 (1)Aは津軽塗の産地。津軽塗は漆をぬった木製の器である。Bは南部鉄器の産地。近くで南部鉄器の原料となる鉄がとれたため、生産が続けられた。Cは会津塗の産地。現在では器だけではなく、棚などの漆製品も手がけている。
- (2)東北地方では、冬の間の積雪で農作業ができないため、家の中でもできる仕事として工芸品作りが行われてきた。工芸品は地元にある原材料を使って行われ、江戸時代には各藩が経済を豊かにするために工芸品作りを奨励したため、発展していった。ここでは「冬の間、農作業ができない」ことが書いてあれば正解。現在は、安いプラスチック製品などがあるため、価格の高い工芸品の需要は減り、生産量も減少してきたため、新しいニーズに合ったデザインや新商品をつくるなどして、工芸品の伝統を守る取り組みが行われている。

- ◆2 (1)地図中のXは三陸海岸。南部にはリアス海岸が続き、山が海岸にせまる地形のため、谷となる湾では過去にたびたび津波の被害を受けてきた。

(2)Yは2011(平成23)年3月11日に起こった、マグニチュード9.0を観測した東北地方太平洋沖地震の震源を示している。地震によって発生した津波によって、太平洋側の都市では大きな被害が出た。

(3)関東から東北にかけての太平洋沖では、日本列島がある北アメリカプレート(地図中のZ)の下に太平洋プレートがしずみこんでいる。プレートがしずみこむ場所では地震が起こりやすいため、太平洋沖では過去に多くの地震が発生している。

書きトレ! 写真は、岩手県宮古市にある「**此处より下に家を建てるな**」と刻まれた石碑である。1933(昭和8)年の昭和三陸地震の津波では、姉吉地区で100人以上の犠牲者を出し、生き残ったのは4人だった。その後、被害の経験を記録として残し、地域の教訓としてきた。2011年の東北地方太平洋沖地震のときも、この地区の家屋被害は最小限だった。ここでは「過去に石碑の位置まで津波が来た」「ここより下に家を建ててはいけない」ことが書いてあれば正解。

7 節 北海道地方

p.122

びたトレ1

- 1 ①20 ②日高 ③石狩 ④十勝 ⑤根釧
⑥有珠山 ⑦カルデラ ⑧国立公園
⑨冷帯(亜寒帯) ⑩季節風(モンスーン)
⑪濃霧 ⑫流水 ⑬アイヌ

p.123

びたトレ2

- ◆1 (1)A石狩平野 B十勝平野 C根釧台地
(2)D北見山地 E日高山脈
(3)有珠山
(4)①a ②c
(5)オホーツク海
(6)流水
(7)ウ

書きトレ! (例)南東からふく水分の多い季節風が寒流の影響で冷やされるために起こる。

考え方

- ◆1 (1)Cは根釧台地。この台地の西側には釧路平野が広がり、広大な釧路湿原が広がっている。
(2)Dは北見山地で、Eは日高山脈。「山地」は複数の山が一つにまとまっている地域、「山脈」は山が細長く連続して連なったものをいう。
(3)Xは有珠山で、ふもとにある洞爺湖は火山の噴火によって火山灰や溶岩がふき出たあとの大きなくぼ地に水がたまったカルデラ湖である。
(4)①は冬の降水量が多いのでaの札幌市。②は冬の降水量が少ないことからcの帯広市である。北海道の気候は、日本海からふく水分を多くふくんだ冬の季節風が南北に連なる北見山地や日高山脈にぶつかるため、札幌市のある西側は雪が多く、帯広市の東側は比較的雪が少ない。
(5)(6)Yはオホーツク海。北方より流水が流れ来て着岸する。海が流水でおおわれると漁業ができなくなるが、海中の栄養分がかき混ぜられるため、春には豊かな漁場になると考えられている。
(7)アについて、アイヌの人々は北海道の先住民族なので、誤り。イについて、明治時代に北海道を開拓したのは、政府が全国から集めた人々(屯田兵)なので、誤り。アイヌの人々は土地に根差した生活・文化を確立していたが、明治政府が文化や習慣を無視した政策をとった。現在は、1997(平成9)年にアイヌ文化振興法が制定され、アイヌの人々の文化を尊重し、保護していくことを国として後おしするようになった。

書きトレ! 夏にふく南東のしめった季節風が、太平洋を流れる寒流の親潮の上空を通過する際に冷やされると、濃霧が発生する。ここでは「水分の多い季節風が寒流の影響で冷やされる」ことが書いてあれば正解。

p.124

びたトレ1

- 2 ①二重 ②断熱性 ③ロードヒーティング
④縦型 ⑤有珠山 ⑥砂防ダム
⑦防災マップ ⑧世界ジオパーク ⑨1(一)
⑩にしん ⑪すけとうだら ⑫養殖 ⑬釧路
⑭北方領土

- ❶ (1) Aウ Bイ Cア
 (2) ハザードマップ
 (3) Dウ Eイ
 (4) 養殖ようしよく

書きトレ! (例) 北方領土をめぐる領土問題が解決していないため、漁場や操業権について課題がある。

考え方

- ❶ (1) 北海道は冷帯(亜寒帯)に属しているため、冬の寒さが厳しい。住居の多くは、寒冷地仕様の工夫が施されている。Aは壁に施された工夫で、断熱材が入っている。外の冷たい空気と住居内の暖気が伝わりにくくなっている。Bは石油タンクで、暖房に使う燃料を大量に保管することができる。Cは窓の工夫で、サッシが二重になっており、内と外の気温差をなくすため施されている。
 (2) 有珠山は活火山で、過去に数度の噴火があり、周辺に大きな被害をあたえてきた。2000(平成12)年の噴火では、ふもとの洞爺湖温泉や周辺地域に被害を出し、道路や鉄道にも大きな影響が出た。噴火の被害を最小限に食い止めるため、周辺の市や町は防災マップ(ハザードマップ)を作り、避難を確実にできるようにしている。
 (3) 1970年に漁獲量のピークをむかえたDは、すけとうだら。近年、増加傾向にあるEはほたてがいである。
 (4) ほたてがいの漁獲量が増えている背景には、養殖技術の進歩と、安定した生産ができるため養殖を行う事業者が増加したためである。

書きトレ! ベーリング海やオホーツク海の北洋漁業は、世界有数の漁場で、さけ、ます、たら(すけとうだら)、かになどが多くとれる。1970年代、オイルショックで船の燃料費が上がったことに加えて、北洋漁場での操業にはロシアに入漁料をはらうことが決められ、北洋漁業は衰退していった。また、北洋漁場は北方領土の200海里にふくまれているため、日本の漁船は自由に操業そうぎょうができない状況である。ここでは「北方領土をめぐる領土問題が解決していない」「漁場や操業権について課題がある」ことが書いてあれば正解。

- ❶ ①泥炭地でいたん ②客土きやくど ③耕地面積らくのう ④十勝としかち
 ⑤てんさい ⑥輪作りんさく ⑦酪農らくのう ⑧地産地消ちさんちしょう
 ❷ ⑨さっぽろ雪まつり ⑩知床
 ⑪エコツーリズム

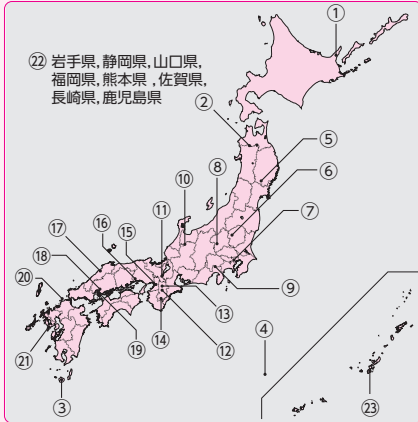
- ❶ (1) 約16倍
 (2) 泥炭地
 (3) 牧草地
 (4) ア, エ(順不同)
 ❷ (1) さっぽろ雪まつり
 (2) 世界遺産(自然遺産)
 (3) エコツーリズム

書きトレ! (例) 北海道のスキーシーズンは、南半球では夏のため。

考え方

- ❶ (1) 「農家一戸あたりの耕地面積」のグラフで、北海道の畑は12.9ha、全国平均は0.8haである。 $12.9 \div 0.8 = 16.125$ より約16倍となる。北海道の農家は、広大な耕地を大型の機械を使って耕作する大規模経営が多い。一方、他の都府県では、せまい耕地しょうかくで収穫を上げるために人や肥料を多く使用する小規模経営農家が多い。
 (2) 石狩平野いしかりなど北海道の低地には、植物がかれたあと分解されずに積み重なっていった土地が広がっていた。これを泥炭地という。泥炭地はそのままでは農地には適さないため、稲作に適した土を運びこんで田をつくる客土が行われ、石狩平野は全国有数の稲作地帯となった。
 (3) 「農家一戸あたりの耕地面積」のグラフから、牧草地が最も広いことが分かる。十勝平野や根釧台地では、広大な牧草地で飼料を生産し、乳牛の飼育を行う酪農が盛んである。乳牛からしぼった生乳は主にバターやチーズに加工され、東京をはじめ全国各地に出荷されている。
 (4) イについて、十勝平野は火山灰が積もったローム層でできた土地であるが、さつまいもの栽培は行われていないので、誤り。ウについて、十勝平野は畑作が中心なので、誤り。

- ❖ (1)札幌市で毎年2月に行われている催しとは、さっぽろ雪まつりである。さっぽろ雪まつりは、1950年に始まった新しい祭りで、雪を資源として扱うことで毎年200万人以上の観光客が集まる催しに発展し、世界からも注目されている。
- (2)知床は2005年に世界遺産(自然遺産)に登録され、観光客が増加した。



日本の世界遺産(2020年現在)

自然遺産	①知床 ②白神山地 ③屋久島 ④小笠原諸島
文化遺産	⑤平泉—仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群 ⑥日光の社寺 ⑦ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献— ⑧富岡製糸場と絹産業遺産群 ⑨富士山—信仰の対象と芸術の源泉 ⑩白川郷・五箇山の合掌造り集落 ⑪古都京都の文化財 ⑫法隆寺地域の仏教建造物 ⑬古都奈良の文化財 ⑭紀伊山地の霊場と参詣道 ⑮百舌鳥・古市古墳群 ⑯姫路城 ⑰石見銀山遺跡とその文化的景観 ⑱原爆ドーム ⑲厳島神社 ⑳「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 ㉑長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産 ㉒明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業 ㉓琉球王国のグスク及び関連遺産群

- (3)世界自然遺産に登録されている知床や小笠原諸島をはじめ、多くの自然豊かな観光地には、多くの観光客が訪れているが、ごみや、保護地区への侵入など、自然環境が損なわれている地域も少なくない。そこで、自然の仕組みを学びながら観光をするエコツーリズムが広がっている。

書きたれ! 近年、ニセコや富良野などのスキー場にオーストラリアからの観光客が多く訪れている。日本の冬の時期はオーストラリアでは夏なので、冬のスポーツを楽しむことが目的である。ここでは「南半球では夏である」ことが書いてあれば正解。

p.128~129

びたトレ3

- ❶ (1)A日高山脈 B奥羽山脈 C越後山脈
(2)D石狩川 E北上川 F利根川
(3)関東平野
(4)秋田 イ 宮古 ア
(5)リアス海岸
(6)X黒潮 Y親潮
(7)(例)寒流と暖流がぶつかる潮境のため。
(8)やませ
- ❷ (1)Aエ Bオ Cア Dイ Eウ
(2)①てんさい ②さくらんぼ ③白菜
④キャベツ
(3)近郊農業
(4)高原野菜
- ❸ (1)仙台七夕まつり
(2)イ
(3)(例)昼間人口が夜間人口よりも多い。
(4)知床
(5)エコツーリズム
(6)A宮城県 B東京都 C北海道

考え方

- ❶ (1)Bの奥羽山脈とCの越後山脈は、東北地方、関東地方の気候を日本海側と太平洋側に区分する境界となる山脈である。
(3)Fは関東平野を流れる利根川。信濃川に次いで2番目に川の長さが長い。流域面積では日本一である。
(4)秋田は日本海側の気候で冬の降水量が多いのでイ。宮古は太平洋側の気候で、冬に乾燥するのでアである。

(5)三陸海岸の南部を指すGの海岸線は、起伏の大きな山地が海にしずんでできたリアス海岸である。谷が海水でうまり湾となっており、複雑な海岸線をつくる。三陸海岸のリアス海岸では、地形を生かしたのりやかきなどの養殖が盛んである。

(6)Xは暖流の黒潮(日本海流)である。気象庁の観測によると、流速は毎秒2m以上で、強い流れは幅100kmにもおよぶ。黒潮は海水が黒く見えるため、この名前が付いた。Yは寒流の親潮(千島海流)である。栄養分を多くふくみ魚介類を育てる海流という意味で親潮とよばれる。

(7)Zの海域は、寒流と暖流がぶつかる潮境である。潮境は寒流と暖流に乗って魚が集まり、また、海流のぶつかりによって栄養分が豊富で魚のえさとなるプランクトンが集まり、好漁場となる。Zの海域は大西洋北西部漁場、大西洋北東部漁場と並んで世界三大漁場の一つである。ここでは、「潮境となっている」ことが書いてあれば正解。

(8)Hの地域には、夏になるとオホーツク海高気圧から冷たくしめった北東の風がふくことがあり、これを「やませ」とよぶ。やませがふくと、冷気や霧による日照不足のため、夏でも気温が上がらず、農産物の生育を妨げる冷害が起こる場合がある。

② (1)キャベツの生産量が多いAは群馬県。白菜の生産量が多いBは茨城県である。てんさいとは、砂糖の原料となる作物で、さとうだいこんともよばれる。比較的低温で育つ寒冷地植物で、本州よりもCの北海道で栽培が盛んである。全国のりんごの生産量の半分以上をDの青森県が生産している。青森県と長野県がりんごの二大産地である。さくらんぼは全国の70%以上をEの山形県が生産している。

(2)①について、「大規模な畑」「気温が低い地域での栽培に適した作物」から、北海道の大規模経営農家で生産しているてんさいだと判断する。②について、「生育に適した盆地で栽培」からさくらんぼである。山形盆地などの盆地ではさくらんぼの他、洋なしやももなどの果樹栽培が盛んである。③について、「大消費地に近いため、新鮮なまま出荷できる利点」から茨城県の白菜だと判断する。

④について、「夏のすずしい気候を生かした栽培」より群馬県の高地で栽培しているキャベツだと判断する。

(3)東京などの大消費地の近くで野菜などを生産する農業は近郊農業という。

(4)群馬県嬬恋村など、高地のすずしい気候を利用して、出荷時期を遅らせて生産する野菜を高原野菜という。

③ (1)毎年8月に仙台市(宮城県)で行われる仙台七夕まつりである。

(2)宮城県で生産されている伝統的工芸品は、宮城伝統こけし、鳴子漆器、仙台草笥、雄勝硯の4つである。これら伝統的工芸品は、地元で原材料がとれたことと、古くから職人が伝統の技術を受けついできた共通点がある。

(3)Bの人が住んでいる地域は「官公庁や外国の大使館などがある」ので東京都の都心部である。都心部には昼間、通勤・通学者が流入するため昼間人口が増える。夜になると通勤・通学者は近郊へ帰るため夜間人口は少なくなる。以上のことから「昼間人口が夜間人口よりも多い」ことが書いてあれば正解。

(4)世界遺産(自然遺産)で半島が登録されているのは北海道の知床である。日本の自然遺産は全部で4つあり、知床以外に、白神山地(青森県、秋田県)、屋久島(鹿児島県)、小笠原諸島(東京都)が登録されている。

(5)エコツーリズムは、近年の自然を対象とした観光と、自然保護とが結び付いた考えのもとに盛んになったもので、野生生物観察ツアーや植林ツアー、森林の清掃ツアーなどがある。

単元のココがポイント!

各地方の農業の特徴を押さえよう!

- ・近郊農業…大都市近郊
- ・高原野菜…群馬県の高地
- ・大規模経営…北海道

伝統を受けつぐ行事と産業を押さえよう!

- ・東北地方に受けつがれてきた行事、祭り、食文化
- ・工芸品…東北地方各地で生産される伝統的工芸品

自然との共生について押さえよう!

- ・北海道の寒さと生きる工夫

持続可能な社会づくりの事例を確認しよう!

- ・知床をはじめとするエコツーリズム

第3編 日本のさまざまな地域
第4章 地域の在り方

p.130

びたトレ1

- 1 ①国際連合(国連) ②2030 ③17 ④7
⑤10 ⑥13
2 ⑦位置 ⑧移り変わり ⑨写真 ⑩地形図

p.131

びたトレ2

- 1 (1)11番
(2)ア, ウ(順不同)
2 (1)約10% (2)ウ
(3)(例)宮崎市は, 郊外で少子高齢化が進んでいる。

書きトレ! (例)2015年, 国際連合が2030年までに各国が取り組むべき目標を17個に整理したもの。

考え方

- 1 (1)「持続可能な開発目標(SDGs)」の17のゴール(開発目標)を一つずつ確認する。都市がかかえる課題を見つけて, 住みよい町づくりを提案することは, 11番の「住み続けられるまちづくりを」というゴールに結び付くことが分かる。身近な地域で課題を見つけた際, SDGsのどのゴールにあてはまるか, 考えるとよい。
(2)イの鉱産資源の枯渇, エの戦争や地域紛争, オの人口爆発, カのエネルギーの利用については, 身近な地域を住みやすくすることには直接関係ない。一方, アの過疎・過密やウの少子高齢化の課題については, わたしたちが解決のために具体的に提案できることがある。
2 (1)1980年における15歳までの人口の割合は約25%, 2015年は約15%なので, 約10%減少したことになる。
(2)地図の凡例の色分けをもとに読み取る。中心地一帯には高齢者の割合が25%未満の地区が多いが, 他の地域は25~30%, または30%以上の地区が多い。よってウが正解となる。
(3)グラフから少子化が進んでいること, 地図から郊外の高齢化が進んでいることが分かる。ここでは「郊外で少子高齢化が進んでいる」ことが書いてあれば正解。

書きトレ!

SDGsとは持続可能な開発目標のことで, 国際連合(国連)が2030年までに各国が取り組むべき目標を17個に整理したものである。ここでは, 「国際連合が決めた持続可能な開発目標」または, より具体的に「国際連合が2030年までに各国が取り組むべき目標を17個に整理したもの」と書いてあれば正解。

p.132

びたトレ1

- 3 ①経済活動 ②インターネット ③経済
④人口 ⑤税金 ⑥交通機関 ⑦商店
4 5 ⑧課題 ⑨(地域の)実情 ⑩地図
⑪若者 ⑫立場

p.133

びたトレ2

- 1 (1)ウ
(2)ウ
2 (1)イ
(2)ア, エ(順不同)

書きトレ! (例)地域の人口が減少し, 税金が減る。

考え方

- 1 (1)人口ピラミッドで1995年と2015年の年齢別人口を比べると, 60歳未満の人口は男女とも減少しているが, 65歳以上は増加していることが分かる。よってウが正解。
(2)高齢者が増えると, 通勤や通学で外出する人が減り, 交通機関を利用する人も減るため, 交通機関の本数が減ったり, 路線が廃止されたりするなどの影響が考えられる。過疎化とともに少子高齢化が進むと, 交通機関などの公共機関や商店などがなくなり, 住民の社会生活が成立しなくなる地域も出てくる。このような地域を限界集落という。
2 (1)少子高齢化が進行している宮崎市で地域を巡回するコミュニティバスを導入すれば, 高齢者が出かけやすくなるメリットが考えられる。
(2)東京都が行っているようなコンビニエンスストアの宅配・見守りサービスとは, 商品の配達中に高齢者を見守り, 異変に気付いたら市や町, 関係機関と連携して対応する仕組みである。この仕組みを取り入れた場合, 高齢者自身が買い物に行く手間が省け, 同時に, はなれた場所に住む家族は安心を得られるメリットがある。

音読トレ! 地域の工場が撤退する以前は、地域とどのような関係であったかを考える。工場は地域に税金を納め、工場に通勤する人は地域を通る交通機関を利用する。また、工場に勤める人のうち地域に住む者は、家を借りたり買ったりする。さらに、地域で買い物をする人もいる。工場が地域から撤退することで、上記のような工場と地域との関係がなくなることをもとに考える。ここでは「地域の税収が減る」「交通機関が減便したり、廃止されたりする」「家を貸す人の家賃が減る」「商店の売上が減る」など書いてあれば正解。

p.134~135

びたトレ3

- ① (1)①× ②× ③○ ④○ ⑤○
 (2)①キ ②エ ③オ ④イ
 ② (1)①イ ②ア ③ウ ④エ
 (2)(例)宮崎市の実情に合わせて、導入しないといけない。
 ③ (1)イ、ウ(順不同)
 (2)①ウ ②イ ③ア ④エ

考え方

- ① (1)①について、人口増加については地図からもグラフからも分からないので×。②について、地図から中心地よりも周辺地区の高齢化が進んでいることが読み取れるので×。
 (2)工場撤退の地域にあたる影響を考える。地域の税収、交通機関、従業員に家を貸している家主、商店にはマイナスの影響がある。
 ② (1)高齢者が出かけやすくなったり、外出しなくても買い物ができるなどは、メリットである。一方、コミュニティバスの運用には自治体の費用がかかり、コンビニエンスストアの宅配・見守りサービスを受けるには、申し込みが必要になるなどのデメリットもある。
 (2)他地域の取り組みをそのまま自分の住む地域に導入しても、うまくいかない場合もある。市の財政や高齢者の分布、既存の交通機関など、地域によってちがいがいるため、他地域の取り組みを導入する際には、導入する地域の実情に合わせて仕組みを変える必要がある。ここでは「実情に合わせて導入する」ことが書いてあれば正解。

- ③ (1)アは他地域の事例は導入する地域の実情に合わせて変えることが望ましいので、誤り。エは提案するときに自分だけではなく、他者の主張や異なる意見を取り入れて新たな提案をまとめることも大切なので、誤り。
 (2)提案などを行う際に、事実と主張だけを伝えるのではなく、主張を支える理由、裏付けがあると、より明確に主張が相手に伝わる。これらを図式化したものをツールミン図式という。①は主張の基になる事実なのでウ「中心市街地に人が集まらなくなっている。」が当てはまる。②の主張はイの「バスなどの公共交通を充実させる。」である。主張を支える理由はアの「郊外に住む交通弱者も中心市街地に出かけやすいまにしたい。」であり、その裏付けはエの「郊外で少子高齢化が進んでいる。」ことが当てはまる。

単元のココがポイント!

身近な地域の課題を見つけ、解決するための提案を行う手順を確認しよう!

- ①課題を見つける…自然環境、人口、産業、交通・通信、伝統・文化など、さまざまな視点で課題を見つける。
 ②課題を調査する…どこで、どのように起こっているのかを、自分の目で確かめ、地図や統計資料で調査する。
 ③要因を考察する…課題の要因や影響を、関連する資料を使って考察する。
 ④解決策を構想する…他地域の事例を参考にする。
 ⑤地域の将来像を提案する…根拠や立場を明確にして提案する。



定期テスト予想問題〈解答〉

p.138～152

p.138～139

第1回

出題傾向

- * 3つの世界地図の特徴を、それぞれ区別して覚えておこう。中心からの距離と方位が正しい地図の見方はよく出る。
- * 時差の計算方法をきっちりとおさえておこう。
- * 日本の領域については、東西南北の端、排他的経済水域がよく問われる。排他的経済水域についてはさまざまな出題がされるので確認しておこう。

- 1 (1)ブエノスアイレス
(2)名前：南アメリカ大陸 記号：イ
(3) a
(4)赤道
(5) A
(6)①オセアニア州
②(例)イギリスと文化的・歴史的に関係が深い。
- 2 (1)①ウ ②イ
(2)①南 ②西
(3)4月1日午後5時
(4)西経120度
(5)(例)国土が東西に長い。
- 3 (1)北方領土
(2)①A ②B ③D
(3)沖ノ鳥島
(4)エ
(5)ウ
(6)(例)国土が海に囲まれている島国(海洋国)で、離島が多い。

考え方

- 1 (1)地図Ⅰの中心からの距離と方位が正しい地図を使う。この地図Ⅰでは東京が中心となっているので、東京から上は北、右は東、下は南、左は西を表している。地図Ⅱでは、方位は正しく表されない。
- (2)地図Ⅰの欠点として、中心からはなれるほど大きく形がゆがむ。Xは東京から最もはなれた位置にあるので、南アメリカ大陸とわかる。

(3)地図ⅠのYの線は、西経20度の経線。地図ⅠもⅡも18等分に経線が引かれていることから、 $360 \div 18 = 20$ 度となり、20度ごとに経線が引かれている。ロンドンを通る経線が0度であることから考える。

(5)経線と緯線が直角にまじわった地図では、高緯度に行くほど、短い緯線が引き伸ばされて長くなる。メルカトル図法は、南極点・北極点は、赤道と同じ長さで表される。

(6)どの国の旗にもイギリスのユニオンジャックが描かれていることから考える。

- 2 (1)緯線とは地球のよこの線を表している。経線とは、地球のたての線を表している。
- (2)日本を地球の裏側に移動させたときは、日本は北緯と東経で表される位置にあるので、北緯→南緯、東経→西経になる。緯度の数字はそのまま移すことができるが、経度の数字は、その経度を180度から引いたものが、西経での経度になる。
- (3)カイロの標準時子午線は東経30度なので、東経135度の日本とは105度の経度差がある。経度15度につき、1時間の時差が出るので、 $105 \div 15 = 7$ より、7時間。カイロのほうが東京よりも西にあるので、4月2日午前0時よりも7時間前となる。
- (4)東京とアメリカのロサンゼルスの時差は、17時間ある。よって、経度差は 17×15 (度) $= 255$ となり、255度。日本の標準時子午線は東経135度なので、 $255 - 135 = 120$ 度となり、ロサンゼルスは西経120度となる。
- (5)日の入りや日の出の時間が大きくことなると、人々の生活に影響がでるため、それぞれの地域であまり変わらないように、標準時が設定されている。
- 3 (2)①は北方領土でAのロシアが不法に占拠している。②の尖閣諸島はBの中国がその領有権を主張している。③の竹島は、Dの韓国が不法に占拠している。
- (3)沖ノ鳥島を失うと、鉱産資源や水産資源を独占的に利用できる排他的経済水域を失うことになってしまう。

出題傾向

* 5つの気候帯の特徴を、降水量と気温の変化を表したグラフ(雨温図)と合わせて、確認しておこう。

* 世界の地域では、各気候に適した住居や衣服がみられる。どのような気候に適したものか、それぞれしっかりとおさえておこう。

* 宗教の分布と、その特徴をおさえておこう。

- 1 (1)①熱帯 ②温帯 ③乾燥帯
(2)①雨温図：D 様子：ウ
②雨温図：B 様子：ア
(3)気候帯：乾燥帯 場所：オアシス
(4)ア・エ
(5)(例)熱を通さず、夏の強い日差しを避けるため。
(6)①標高 ②緯度
(7)(例)帽子で日差しをさえぎり、寒暖差に対応するため暖かい衣服を着ている。
- 2 (1)①ウ ②エ ③イ
(2)イスラム教
(3)①ア ②ウ
(4)①中央 ②西 ③北
(5)(例)信仰が特定の地域に限られているため。

考え方

- 1 (2)①バンコクは熱帯、②イルクーツクは冷帯(亜寒帯)である。イは乾燥帯の説明。
(4)雨温図は、温帯の中でも地中海性気候のものである。
(6)・(7)高山気候は、アンデス山中などの標高の高い地域に見られる。平均気温は、同緯度の地点に比べて低い。また、日差しが強いこと、昼夜間の温度差が大きいことなどが特徴である。
- 2 (1)アはヒンドゥー教、イは仏教、ウはキリスト教、エはイスラム教の説明である。イスラム教には、豚肉を食べないことや飲酒の禁止など生活に細かいきまりがある。
(5)ヒンドゥー教は仏教よりも信仰している人口が多いが、仏教のほうが広い地域で信仰されている。

出題傾向

* 中国やインドなどアジアには人口の多い国が集まっている。都市化とスラムの問題、工業化などが問われることが多い。

* ヨーロッパはEUによる結びつきをおさえておこう。統合によっておこった格差問題が重要。

* アフリカには発展途上国が多く、モノカルチャー経済を問われることが多い。

- 1 (1)ア
(2)スラム
(3)9.3(%)
(4)イ
(5)乾燥帯
(6)(例)降水量があり、稲作や畑作が行えるところで人口密度が高い。
- 2 (1)フィヨルド
(2)ドイツ
(3)多い国
(4)ア
(5)①ウ ②ア ③イ
(6)(例)アメリカなどの大国に対抗するため。
- 3 (1)植民地
(2)緯線、経線(順不同)
(3)レアメタル
(4)オ
(5)79.9(%)
(6)国：コートジボワール 位置：イ
(7)(例)国際価格の影響を受けて収入が変動し、不安定になる点。

考え方

- 1 (4)タイは、1980年代は農産物の輸出が主だったが、2016年には機械類や自動車为主になっている。工業化が進んだとわかる。
- 2 (2)・(3)・(4)EU内はパスポートなしで移動できるため、外国人はより高い収入を求めて、賃金の高い国に移動する傾向が見られる。移動した国で、その国の失業者が増加するなどの問題が起こっている。
- 3 (2)ヨーロッパの植民地となっていたときにヨーロッパ諸国によって引かれた。
(5)南アフリカ共和国とジンバブエの合計。

出題傾向

*アメリカは工業も農業も発展した国である。工業の発展している地域とその産業，気候に合わせた農業地域をそれぞれおさえておこう。

*南アメリカ大陸は広大な熱帯雨林が広がっている。バイオエタノールの生産など，開発と環境破壊をからめて出題されることが多い。

*オセアニアは外国とのつながりを問われることが多い。近年アジアとのつながりが深くなっている理由やきっかけをおさえておこう。

- ① (1)北緯37度
(2)先端技術(ハイテク)産業
(3)ICT(情報通信技術)産業
(4)西経100度
(5)東側
(6)とうもろこし，綿花
(7)(例)世界中の国に農産物を輸出しているから。
- ② (1)ブラジル
(2)ボリビア
(3)さとうきび
(4)ア・イ(順不同)
(5)①焼畑 ②熱帯雨林 ③地球温暖
(6)(例)環境保護と経済発展を両立させること。
- ③ (1)アボリジニ
(2)イギリス
(3)アジア州
(4)7
(5)イ・ウ(順不同)
(6)州 アジア州 割合 48.9
(7)(例)経済発展のために労働力が必要で，移民の制限をゆるめたから。

考え方

- ① (2)・(3)北緯37度線より南の地域は，新しく発達した工業地域。ロサンゼルス近郊のシリコンバレーでは，先端技術産業のなかでも特にICT産業が発達している。
- ② (4)ウは，バイオエタノール自体は，二酸化炭素を排出しない地球にやさしいエネルギーとされている。エは森林に開発により，先住民の生活がおびやかされている。
- ③ (7)1970年代に，それまで白人以外の移民を制限していた白豪主義が廃止された。

出題傾向

*地形図の決まりは必須。基本的な地図記号はしっかりおさえておこう。縮尺と実際の距離の出し方も確認しておきたい。

*日本の地形や，気候の特徴は雨温図と合わせて確認しておこう。

*日本の工業は太平洋ベルトが中心となっている。交通網の発達とからめて確認しておこう。

- ① (1)2万5千分の1地形図
(2)2500m
(3)南東
(4)ウ
- ② (1)環太平洋造山帯
(2)Aア Bウ
(3)風：季節風(モンスーン) 季節：夏
(4)リアス海岸
(5)(例)距離が短く，流れが急である。
- ③ (1)イ・エ(順不同)
(2)D
(3)①北海道 ②畜産 ③関東 ④野菜・いも類
(4)(例)重い工業原料や工業製品を海上輸送するのに便利だったから。
(5)高速道路
(6)(例)国内の産業が衰え，産業の空洞化が発生している。

考え方

- ① (1)縮尺が大きいほう(2万5千分の1)が，地形図上で表せる面積の範囲はせまくなり，5万分の1地形図と比べて，同範囲を大きく示せるため，地域の様子を詳しく知ることができる。
- (2)この地形図は，等高線の計曲線が100mごと，主曲線が20mごとに引かれていることから，5万分の1地形図とわかる。 $5\text{cm} \times 50000 = 250000\text{cm} = 2500\text{m}$ となる。
- ② (2)・(3)日本は，夏は海洋から吹く南東の季節風の影響を受けて，太平洋側で降水量が多く，冬は北西から吹く季節風の影響を受けて日本海側で降水量が多い。
- ③ (2)水力発電は，水が落ちる力を利用して発電するため，山奥にダムをつくる必要がある。
- (4)重いものを運ぶのには船(海上輸送)が適している。

出題傾向

*九州地方は火山などの自然を生かした取り組みが行われている。また環境に対する取り組みなどもあわせておさえておこう。

*中国・四国地方は、本州四国連絡橋、過疎の問題、地域おこしについておさえておこう。

*近畿地方は、京都や奈良などの古都があることから景観について問われる。また、大阪は阪神工業地帯の中心地で、中小企業が多い特徴も覚えておく。

*中部地方は、東海・中央高地・北陸で気候も大きく異なり、さかな産業も異なる。それぞれの地域の特徴を確認しておこう。

- ① (1)カルデラ
(2)Xイ Yア
(3)(例)火山灰土が広がっており、水はけがよいから。
(4)地熱発電
- ② (1)Aしずなみ海道 B瀬戸大橋
(2)フェリー(船)
(3)イ
(4)地域おこし
- ③ (1)イ・エ(順不同)
(2)ア
(3)ニュータウン
(4)(例)周辺の都市から通勤・通学で通っている。
- ④ (1)①イ ②ア ③ウ
(2)扇状地
(3)抑制栽培
(4)記号：エ
理由：(例)機械の占める割合が最も大きいから。
(5)エ
(6)①雪 ②稲作 ③地場産業

考え方

- ① (1)阿蘇山のカルデラは世界最大級である。
(2)Xは筑紫平野、Yは宮崎平野である。ウの茶の栽培は鹿児島県、エのさとうきびやパイナップルは沖縄県で盛んな農業である。
(3)Zの地域は、シラスとよばれる火山灰におおわれていて、水もちが悪い。

(4)写真は八丁原地熱発電所である。地熱は二酸化炭素の排出が少ないクリーンな再生可能エネルギーとして注目されている。

- ② (1)・(2)Aの尾道・今治ルート(しまなみ海道)とBの児島・坂出ルート(瀬戸大橋)と神戸・鳴門ルートの3つがある。これらの橋が開通したことで、四国地方から中国・近畿地方へ買い物客や通勤・通学者が増加した。一方、それまで移動の手段だったフェリーの便数が減少し、四国地方の経済が衰えるなどの影響が出ている。
- (3)人口の減少率が高いということは、過疎化が進んでいるということである。一般的に過疎化が進む地域では、人口の高齢化も進んでいる傾向にあるが、地図からはわからない。
- ③ (1)京都は景観条例を出していて、古くからの町並みの保存を積極的に行っている。例えば、店の看板の色も規制され、町に調和するようになっている。
- (2)中小工場が住宅地と隣接していると考えてみよう。
- (3)1960年代以降、経済の成長が続く中、都市部に人口が集中することを防ぐために郊外にニュータウンが建設された。現在は、ニュータウンでは人口が減り、住む人の高齢化などが問題となっている。
- (4)大阪市には企業や学校などが集まっているため、通勤・通学で人が集まる。
- ④ (1)・(2)①渥美半島の電照菊は、夜に照明をつけることで開花の時期を調整し、市場への出荷が少ない時期に出荷している。③甲府盆地には扇状地が広がっている。扇状地は水はけがよく、斜面で日当たりも良いため、果樹栽培に向いている。
- (3)八ヶ岳や群馬県の嬬恋村で高原野菜の抑制栽培が盛んである。
- (4)・(5)中京工業地帯は、愛知県豊田市に世界有数の自動車メーカーがあり、輸送機械の生産が多い日本最大の工業地帯である。名古屋港からの最大の輸出品は自動車である。
- (6)北陸地方は、日本海側の気候に属するため、豪雪地帯である。農業では水田単作地帯となっている。

出題傾向

* 関東地方には、首都である東京があり、政治・経済・文化の中心地になっていることから、人や情報、モノが集まることを覚えておこう。東京の一極集中による問題も出されることがある。

* 東北地方は、伝統的な各地の祭り、特色ある伝統的工芸品を確認しておこう。

* 北海道地方は、日本の中では土地が広く、明治以降に開拓された点をおさえておきたい。広大な土地を利用した農業について合わせて確認しておこう。

* 地域の在り方については、課題のつくり方、その調べ方などをおさえておきたい。

- 1 (1)関東ローム
(2)ウ
(3)ア・エ(順不同)
(4)①首都 ②情報
(5)昼間人口
(6)(例)東京に集中する首都機能を分散させるため。
(7)①京葉 ②化学 ③北関東(関東内陸)
④機械
- 2 (1)奥羽山脈
(2)冬
(3)イ
(4)伝統的工芸品
- 3 (1)①札幌 ②開拓 ③道路
(2)ア・イ(順不同)
(3)(例)全国に比べて大規模な農業経営を行っている。
(4)ウ
(5)流氷
- 4 (1)持続可能
(2)イ
(3)エ
(4)ウ・エ

考え方

- 1 (1)箱根山や富士山などの火山灰土が堆積してきた層である。
(2)アは関東地方でみられるからっ風の説明、イはドーナツ化現象、エはフェーン現象。

- (3)イの東京国際空港は通称羽田空港ともいわれ、東京の南側の海岸沿いにある。ウの東京ディズニーリゾートは、東京と名前がついているが、実際にあるのは千葉県である。東京駅の周辺は国の政治の中心地として、官公庁が多い。
 - (4)世界都市として、東京には世界各国の大使館も集まっている。
 - (5)大都市には企業や官公庁が集まっているため、周辺の市町村や県から通勤してくる人が多い。
 - (6)東京に政治などの機能のすべてが集まる一極集中が問題となっている。災害などで東京の機能がとまったときなどに対応するため、その機能を分散させる必要がある。
- 2 (1)Aは秋田、Bは宮古である。東北地方には中央部に険しい奥羽山脈が背骨のように走っている。太平洋側には、なだらかな北上高地がある。
(2)図の→は日本海側から吹いている。日本海側の気候では、冬に季節風の影響を受けて降雪が多いことから考え、この→は冬と判断することができる。
(3)写真は、長い竿に灯火をつけたものが多くつけられていることから、竿燈まつりと判断する。竿燈まつりは、厄除けや五穀豊穡を願う祭りである。
 - 3 (2)アは空気の手をつくり家を温かくする工夫、イは雪が屋根に積もらないようにする工夫である。ウは、沖縄でよく見られる住宅である。沖縄は河川が短く、水不足になることが多いため、水をためておくタンクを置いてある。エは、沖縄に属する島々で見られる家である。台風などの被害が多い沖縄の離島では、風を防ぐために石垣がつくられている。
 - (4)Xは石狩平野、Yは十勝平野、Zは根釧台地である。石狩平野は、泥炭地であったが客土などをして土地改良を行い、日本有数の米の産地となった。
 - 4 (2)ア～エはすべて再生可能エネルギーとよばれるものである。
(3)地域の在り方を調べるときには、ある現象を見つけて、課題を立てることから始める。
(4)アは焼却の仕方がわかるが、減らす取り組みはわからない。イは収集車の増減からは、ごみを減らす取り組みはわからない。